工事					部	長	課	長	係	長	検	算	者	設	計	者		
番号																		
設計年度		令和3	3年度			橋梁袖	甫修工事	耳(市道	須波西	ī1号線1	号橋	梁外	3橋)					
施工月日	令和	年	月	日	社会	資本整備	交付金事	業										
施工方法		請	負				了 了二丁目外				3	を付金			仕	- 7	 漾	書
工事期間																		
I	<u>.</u>	事		概	<u> </u>	要			起		エ			理			由	
橋梁補修工事	N=4橋																	
断面修行	复工 れ注入工		1.210m3 2.6m	3														
表面含润			47m2 4m2															
塗替塗物 止水対策			14m2 12.5m															
																=	百	+

特 記 仕 様 書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市須波西二丁目外 橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋外3橋)に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書(令和3年8月)広島版
 - ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/

その他関連規格類

第2節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては 「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という。)に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html

- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者(以下「サービス提供者」という。)との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお,工事完成時については,提出する必要のある工事成果品を電子納品すること。また,試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから,受 注者は,工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなけれ ばならない。

第2章 施工条件

第1節 工程

施工時期・時間の制限

施工内容 工事全般 時期 全工事期間 時間 調整による

施工方法・理由
工事箇所が生活道路であるため、調整を十分に行い理解を得たうえで施工を行うこと。

第2節 用地

1 現場の復旧

原形復旧とする。

第3節 安全対策

交通誘導員・警戒船・保安要員

作業期間中,交通誘導員を1(人/日)見込んでいる。

第4節 工事用道路

1 一般道路

使用期間工事施工期間使用時間8時~17時

工事中・後の処置 随時 清掃,工事後 舗装欠損部補修(工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。)

第5節 建設副産物

1 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外(建設工事現場以外の場所)において300m2以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府 県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。 ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第6節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場所 受注者が責任をもって確保すること。

- 2 各補修工の事前調査
 - 1) 受注者は、橋梁洗浄後に補修図をもとに詳細計測を行い、補修内容について発注者と協議を行った後、施工を行うこと。
- 3 塗替塗装工の塗膜剥離調査
 - 1) 受注者は、既設の途膜について剥離調査を実施し、剥離に要する材料の使用量など事前に監督員へ報告すること。
- 4 有害物質を含む途膜等の処分
 - 1) 受注者は有害物質を含む途膜殻について、特別管理産業廃棄物として適切に処理しなければならない。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書(令和3年8月)『1-1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては,排出ガス対策型(第2次基準値)以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 施工箇所が点在する工事の積算

本案件は,施工箇所が点在する工事の適正な工事価格を算出するため,参考図書に示す工事箇所と施工箇所を基に次の算定方法とする。

算定方法

(1) 工事原価

ア 直接工事費

施工数量及び施工規模等は工事箇所ごとに判断し、施工箇所ごとに直接工事費を算定する。

イ 間接工事費

(ア) 共通仮設費

a 共通仮設費の率分

対象額は工事箇所ごとに算定し,工種区分はその工事箇所の主たるものを適用する。

b 共通仮設費率の補正

工事筒所ごとに施工地域及び工事場所区分の補正を行う。

c 積上げ計算による部分

施工箇所ごとに必要な経費を積上げる。

- (イ) 現場管理費
 - a 現場管理費の算定

対象とする純工事費は工事箇所ごとに算定する。

b 現場管理費率の補正

工事箇所ごとに施工時期,工事期間,施工地域及び工事場所区分の補正を行う

- (ウ) 中止期間中の現場維持費等の費用
 - a 積上げ項目

施工箇所ごとに必要な経費を積上げる。

b 率で計上する項目

対象額及び一時中止日数は施工箇所ごとに算定する。

(2) 一般管理費等

ア 一般管理費等の算定

対象とする工事原価は(1)の計による。

なお, 処分費等が「共通仮設費対象額 (P) +準備費に含まれる処分費」に占める割合の3%を超える場合又は処分費等が3千万円を超える場合,率計算の対象については,工事箇所ごとに対象額を算出する。

第5章 工事保険等

第1節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は,建設工事請負契約約款第54条に基づき,法定外の労災保険の契約締結したときは,その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第6章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

平成26年10月2日付け土木局技術企画課長通知「施工箇所が点在する工事の積算について」により、一般管理費等、工事価格、消費税相当額及び工事費の算出については内訳書によらず、次の算出による。

算出資料

算出条件

・一般管理費の対象とする工事原価は、工事箇所ごとの計とする。

なお、処分費等が「共通仮設費対象額(P)+準備費に含まれる処分費」に占める割合の3%を超える場合又は処分費等が3千万円を超える場合、率計算の対象については、工事箇所ごとに対象額を算出する。

	設計金額	請負金額			一般管理費等	: चंदर		一般管理費率	第二年 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11		契約保証に係	スー処告理弗	変筆の場正	
	改訂並領	胡貝並翖				-					矢羽 休証に常	る一板官理員	平寺の補正	
[計]一般管理費等			1		対象額	0		則払金文	出割合区分	1			1	
[計]工事価格					率	23. 86%				%			%	
[計]消費税相当額														
[計]工事費														
【当初】工事価格]											
		須波而1号線	須波西12号線											
	工事箇所A	施工箇所A1		** - * = 1.	妆工签配AA	按一签EAE	**・一 ** まこんの	妆工签 配A7	+左一 午 5	** - * = E A O	按 工 签€ € 10	按 工 签€ A11	按 工 签託▲10	按 工 签€ 112
- 本 F /F	工 争 固/JTA	他工固所AI	施工箇所A2	他上国所AS	施工箇所A4	施工箇所A5	他工固所A0	他上齿所A/	施工箇所A8	他工固所A9	他工固所AIU	他上固所AII	他上固們AIZ	他上固所AIS
工事原価														
一般管理費率分														
一般管理費対象額														
契約保証費														
契約保証費対象額														
一般管理費計														
工事価格A														
消費税相当額														
工事費														
- 7 72														
	_													
	_													
	-													
	-	J. A.W. Thr. 0.1 12 40												
		八幡町31号線												
	工事箇所B	八幡町31号線 施工箇所B1	施工箇所B2	施工箇所B3	施工箇所B4	施工箇所B5	施工箇所B6	施工箇所B7	施工箇所B8	施工箇所B9	施工箇所B10	施工箇所B11	施工箇所B12	施工箇所B13
工事原価			施工箇所B2	施工箇所B3	施工箇所B4	施工箇所B5	施工箇所B6	施工箇所B7	施工箇所B8	施工箇所B9	施工箇所B10	施工箇所B11	施工箇所B12	施工箇所B13
工事原価 一般管理費率分			施工箇所B2	施工箇所B3	施工箇所B4	施工箇所B5	施工箇所B6	施工箇所B7	施工箇所B8	施工箇所B9	施工箇所B10	施工箇所B11	施工箇所B12	施工箇所B13
			施工箇所B2	施工箇所B3	施工箇所B4	施工箇所B5	施工箇所B6	施工箇所87	施工箇所B8	施工箇所B9	施工箇所B10	施工箇所В11	施工箇所B12	施工箇所B13
一般管理費率分			施工箇所B2	施工箇所B3	施工箇所B4	施工箇所B5	施工箇所B6	施工箇所87	施工箇所B8	施工箇所B9	施工箇所B10	施工箇所B11	施工箇所B12	施工箇所B13
一般管理費率分 一般管理費対象額			施工箇所B2	施工箇所B3	施工箇所B4	施工箇所B5	施工箇所B6	施工箇所87	施工箇所B8	施工箇所B9	施工箇所B10	施工箇所B11	施工箇所B12	施工箇所B13
一般管理費率分 一般管理費対象額 契約保証費			施工箇所B2	施工箇所B3	施工箇所B4	施工箇所B5	施工箇所B6	施工箇所B7	施工箇所B8	施工箇所89	施工箇所B10	施工箇所B11	施工箇所B12	施工箇所B13
一般管理費率分 一般管理費対象額 契約保証費 契約保証費対象額			施工箇所B2	施工箇所B3	施工箇所B4	施工箇所B5	施工箇所B6	施工箇所B7	施工箇所B8	施工箇所B9	施工箇所B10	施工箇所B11	施工箇所B12	施工箇所B13
一般管理費率分 一般管理費対象額 契約保証費 契約保証費対象額 一般管理費計			施工箇所B2	施工箇所B3	施工箇所B4	施工箇所B5	施工箇所B6	施工箇所B7	施工箇所B8	施工箇所B9	施工箇所B10	施工箇所B11	施工箇所B12	施工箇所B13
一般管理費率分 一般管理費対象額 契約保証費 契約保証費対象額 一般管理費計 工事価格B			施工箇所B2	施工箇所B3	施工箇所B4	施工箇所B5	施工箇所B6	施工箇所B7	施工箇所B8	施工箇所B9	施工箇所B10	施工箇所B11	施工箇所B12	施工箇所B13
一般管理費率分 一般管理費対象額 契約保証費 契約保証費対象額 一般管理費計 工事価格B 消費税相当額			施工箇所B2	施工箇所B3	施工箇所B4	施工箇所85	施工箇所B6	施工箇所B7	施工箇所B8	施工箇所B9	施工箇所B10	施工箇所B11	施工箇所B12	施工箇所B13
一般管理費率分 一般管理費対象額 契約保証費 契約保証費対象額 一般管理費計 工事価格B 消費税相当額			施工箇所B2	施工箇所B3	施工箇所B4	施工箇所B5	施工箇所B6	施工箇所B7	施工箇所B8	施工箇所B9	施工箇所B10	施工箇所B11	施工箇所B12	施工箇所B13
一般管理費率分 一般管理費対象額 契約保証費 契約保証費対象額 一般管理費計 工事価格B 消費税相当額	工事箇所B		施工箇所B2	施工箇所B3	施工箇所B4	施工箇所B5	施工箇所B6	施工箇所B7	施工箇所B8	施工箇所B9	施工箇所B10	施工箇所B11	施工箇所B12	施工箇所B13

幸崎62号線

	工事箇所C	施工箇所C1	施工箇所C2	施工箇所C3	施工箇所C4	施工箇所C5	施工箇所C6	施工箇所C7	施工箇所C8	施工箇所C9	施工箇所C10	施工箇所C11	施工箇所C12	施工箇所C13
工事原価														
一般管理費率分														
一般管理費対象額														
契約保証費														
契約保証費対象額														
一般管理費計														
工事価格C														
消費税相当額														
工事費														
-														
	-													
	-													

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工 事費				
橋梁保全工事	市道須波西1号線1号橋梁			レベル1
		式	1	
現場塗装工		式	1	レベル2
塗膜剥離工		I\	I	レベル3
ニルかーキエ		式	1	.,,,,
湿式塗膜剥離工				レベル4
传		m2	3	1 8110
橋梁塗装工		式	1	レベル3
素地調整	3種ケレンA		<u>'</u>	レベル4
		m2	3	
下塗	変性エポキシ樹脂系特殊塗料下塗	0		レベル4
中塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料	m2	3	レベル4
·I···	39万円リンク 大阪加土17	m2	3	D 1704
上塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料			レベル4
155 CTL 4-4 Mr		m2	3	1 4 11 0
橋梁補修工		式	1	レベル2
断面修復工		Δ/ν	I	レベル3
		式	1	
左官工法	ポリマーセメントモルタル	144.74-44-		レベル4
表面含浸工	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有	構造物	1	レベル3
农国百度工		式	1	D. (703
表面含浸工	シラン系含浸材			レベル4
+12 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		m2	8	1 00 11 4
支柱基礎対策工		式	1	レベル4
水切設置工		10	I	レベル3
- 1		式	1	
水切設置工	後付け型水切材		_	レベル4
		m	5	

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
構造物撤去工				レベル2
VERLAN LIN TITO		走	1	1 .411.0
運搬処理工		_15		レベル3
±n ♥₽ i≜n	— > . - ± n	定	1	1 4 11 4
殼運搬	コンクリート殻	0	0.0	レベル4
	コンクリート殼	m3	0.2	レベル4
放処力 	コングリード放	m3	0.2	D11114
		IIIO	0.2	レベル3
		走	1	D 1,00
殼運搬	鉛等含有塗膜		•	レベル4
	須波西12号1号橋梁分も含む		1	
殼処分	鉛等含有塗膜			レベル4
	須波西12号1号橋梁分も含む	式	1	
全工種共通仮設				レベル1
		定	1	
仮設工				レベル2
		定	1	1 .411.4
交通管理工				レベル3
六海話道数供品		走	1	1 00 11 4
交通誘導警備員			4	レベル4
 * * 直接工事費 * *			4	
共通仮設費率分				
* * 共通仮設費計 * *				
* * 純工事費 * *				
現場管理費				
* *工事原価 * *				
机体和类物人				
一般管理費率分				

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
契約保証費				
一般管理費計				
* * 工事価格 * *				
消費税相当額				
* * 工事費計 * *				
* *契約保証費計 * *				

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工 事費				
橋梁保全工事	市道須波西12号線1号橋梁			レベル1
E7 15 36 34 er		式	1	
現場塗装工		定	1	レベル2
塗膜剥離工			•	レベル3
		走	1	1 00 11 4
湿式塗膜剥離工		m2	11	レベル4
橋梁塗装工		11122		レベル3
		式	1	
素地調整	3 種ケレンA	m2	11	レベル4
下塗	変性エポキシ樹脂系特殊塗料下塗	IIIZ		レベル4
· -	文[二] [] [] [] [] [] [] []	m2	11	
中塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料		44	レベル4
上塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料	m2	11	レベル4
<u></u>	39/17/3/アンフ茨10/1月至17	m2	11	V 170-7
橋梁補修工				レベル2
w = b 佐丁		式	1	1 2110
断面修復工		定	1	レベル3
左官工法	亜硝酸リチウム水溶液混入ポリマーセ	!メント		レベル4
	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有	構造物	1	
表面含浸工		定	1	レベル3
表面含浸工	シラン系含浸材	Ιί,	I	レベル4
NA 1.22		m2	15	
水切設置工		_ <u></u>		レベル3
水切設置工	後付け型水切材	式	1	レベル4
가세K로그	女いり主小切が		8	V 1704
橋梁付属物工				レベル2
		式	1	

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
伸縮目地工				レベル3
.1 _1,1,1,4,1,7,-	5 - 5 4n Au	式	1	1 4 11 4
止水対策工	クラック抑制	_	40 E	レベル4
 構造物撤去工		m e	12.5	レベル2
特足物取入工		式	1	D 1702
運搬処理工			•	レベル3
		式	1	
殼運搬	コンクリート殻			レベル4
		m3	0.1	
殼処分	コンクリート殻		0.4	レベル4
		m3	0.1	レベル1
主工性大地议议 		式	1	
				レベル2
		定	1	
交通管理工				レベル3
		定	1	
交通誘導警備員				レベル4
 * * 直接工事費 * *			6	
^ ^ 且按上争其 ^ ^ 				
共通仮設費率分				
* * 共通仮設費計 * *				
* * 純工事費 * *				
TD 48 体 TD 类				
現場管理費				
 * * 工事原価 * *				
エデル 四				
一般管理費率分				
契約保証費				

規格1・規格2	単位		数量	備考
	規格1・規格2	規格1・規格2 単位	規格1・規格2 単位	規格1・規格2 単位 数量

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
橋梁保全工事	市道八幡町31号線2号橋梁			レベル1
橋梁補修工		式	1	レベル2
简米 相修工		定	1	D1/102
断面修復工		式	1	レベル3
左官工法	ポリマーセメントモルタル 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有	構造物	1	レベル4
表面含浸工		式	1	レベル3
下地処理工	高圧洗浄	m2	17	レベル4
表面含漫工	ケイ酸塩系含浸材	m2	17	レベル4
水切設置工		式	1	レベル3
水切設置工	後付け型水切材	m	21	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル2
運搬処理工		式	1	レベル3
殼運搬	コンクリート殻	m3	0.7	レベル4
殼処分	コンクリート殻	m3	0.7	レベル4
全工種共通仮設		式	1	レベル1
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		<u> </u>	11	レベル4

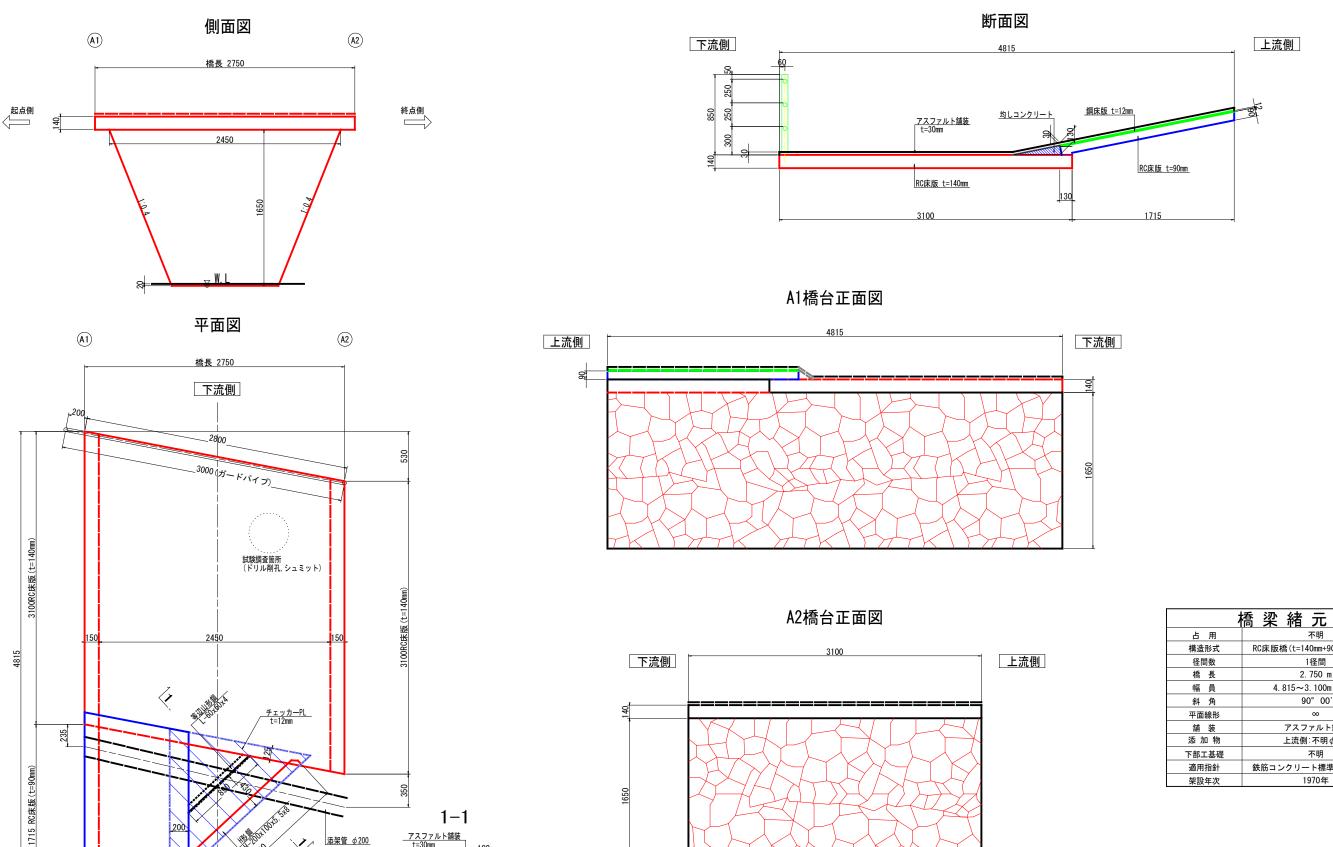
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
* *直接工事費 * *				
共通仮設費率分				
* * 共通仮設費計 * *				
* *純工事費 * *				
現場管理費				
* *工事原価 * *				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
* *工事価格 * *				
* *消費税相当額 * *				
* * 工事費計 * *				
* * 契約保証費計 * *				

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
大工事費				
橋梁保全工事	市道幸崎62号線1号橋梁			レベル1
		式	1	
橋梁補修工		式	1	レベル2
		IV.	I	レベル3
		式	1	D 1775
低圧注入工法	無機系		•	レベル4
		構造物	1	
断面修復工				レベル3
1		式	1	
左官工法	ポリマーセメントモルタル	144 \/- 4.4-	4	レベル4
左官工法	<u>鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有</u> 高流動ポリマーセメントモルタル	構造物	1	レベル4
在6工/公	高派動ホウマーセスノドモルタル 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有	構造物	1	D*\704
支保	支保耐力 40kN/m2以下	16年12	•	レベル4
		式	1	
表面含浸工				レベル3
		式	1	
下地処理工	高圧洗浄		_	レベル4
キエ タ海 エ	- / 砂佐艾太海 + -	m2	7	1 0 11 4
表面含浸工	ケイ酸塩系含浸材	m2	7	レベル4
水切設置工		IIIZ		レベル3
NAME T		式	1	- 1,700
水切設置工	後付け型水切材		-	レベル4
		m	2	
アスファルト舗装工				レベル3
	D1 (00)	式	11	1 .411.4
表層(車道・路肩部)	RA(20)		4	レベル4
構造物撤去工		m2	4	レベル2
1舟足701队公工		式	1	D. 1702
構造物取壊し工		V	<u>'</u>	レベル3
1100-110 100 100		式	1	

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
舗装版切断	アスファルト舗装版			レベル4
		走	1	
舗装版破砕	アスファルト舗装版	0		レベル4
運搬処理工		m2	4	レベル3
建W处注工		式	1	D 1773
	アスファルト殻			レベル4
		m3	0.2	
殼処分	アスファルト殻			レベル4
		m3	0.2	
殼運搬	コンクリート殻			レベル4
	コンクリート殻	m3	0.3	レベル4
, 放处力 	コングリード放	m3	0.3	V1114
全工種共通仮設		ino ino	0.0	レベル1
		定	1	
仮設工				レベル2
		式	1	
交通管理工		_13		レベル3
		式	1	レベル4
		人	6	V/\)V4
* * 直接工事費 * *			- 0	
共通仮設費率分				
* * 共通仮設費計 * *				
* *純工事費 * *				
^ ^				
 現場管理費				
775 W PM - 400 PM				
* *工事原価 * *				
一般管理費率分				

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
契約保証費				
一般管理費計				
* * 工事価格 * *				
消費税相当額				
* * 工事費計 * *				
* *契約保証費計 * *				

(須波西1号線1号橋梁)既設橋梁一般図



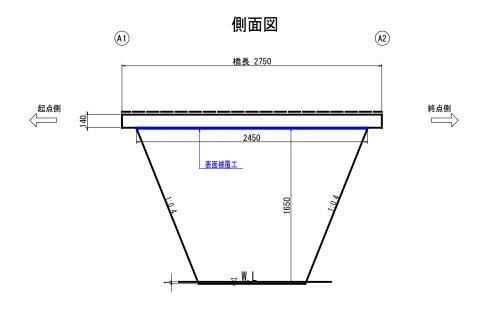
上流側

	(1-3 PI	
占 用	不明	
構造形式	RC床版橋(t=140mm+90mm)+鋼床版	
径間数	1径間	
橋 長	2. 750 m	
幅 員	4.815~3.100m(全幅)	
斜 角	90° 00'	
平面線形	∞	
舗装	アスファルト舗装	
添加物	上流側:不明φ200	
下部工基礎	不明	
適用指針	鉄筋コンクリート標準示方書(S39)	
架設年次	1970年	

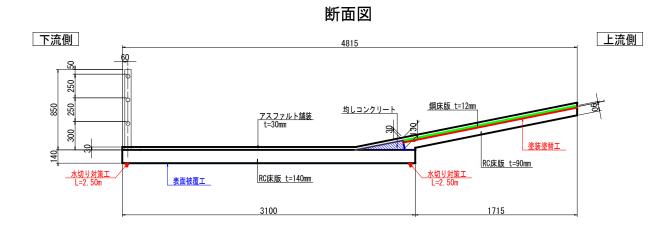
須波西1号線1号橋梁

工事名 橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋梁外3橋)					
図 面 名 既設橋梁一般図					
場	所	三原市須波西二丁目			
縮	尺 図 示 図面番号 1-1 / 3				1-1 / 3
三原市					

(須波西1号線1号橋梁)補修一般図



平面図

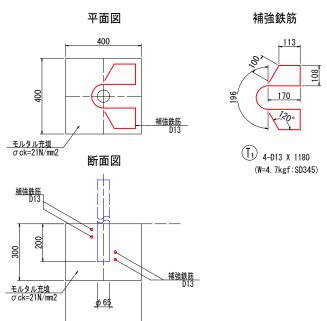


(A1) (A2) 橋長 2750 支柱基礎対策工 下流側 __400 表面被覆工 <u>添架管 φ200</u>

上流側

RC床版

支柱基礎対策工 s=1/10



補修項目一覧表

工種	補修項目	補修部位	損傷対策	摘要
鋼床版	塗装塗替工	全面塗装	機能回復(防食機能劣化・腐食(有害物質含有))	Rc-Ⅲ系塗装塗替え
	断面修復工	床板下面	豆板・うき・剥離鉄筋露出	ポリマーセメントモルタル(左官工法)
床板	表面被覆工	床板下面	鉄筋腐食進行抑制対策	表面含浸工(鉄筋腐食抑制タイプ含侵材)
	水切り対策工	床板	伝い水に伴う損傷抑制	後付け水切材
ガードパイプ	支柱基礎対策工	支柱基礎部	支柱基礎定着不良に伴うぐらつき	支柱基礎モルタル充填

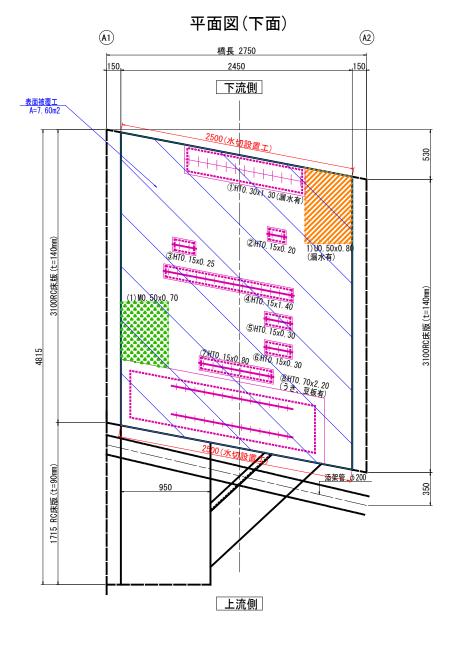
- 注記) 1. 本図面は、調査結果をもとに作成した図面である。
- 2. 施工時には、天候に十分注意をすること。
- 3. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って 確認すること。
- 4. はつり後、鉄筋発錆がある場合は、ワイヤーブラシ等で錆を落とし防錆が塗布する。又、必要に応じて鉄筋を交換する。 その後、鉄筋背面まで隙間なくコンクリートの充填を行うこと。
- 5.はつり断面はフェザーエッジを形成しない様、 注意すること。
- 6. はく落防止として必要であればメッシュ等を配置し 対応すること。
- 7. 防錆材は塗り残しがないよう入念に行うこと。
- 8. はつり面に凹凸がある場合は既設コンクリート面と 修復材との間に空隙が残らない様に適切な処置を行うこと。
- 9.コンクリートのはつり作業時において補修材及び はつり殻等の落下を防ぐよう防護すること。
- 10. 表面被覆材塗布前にはケレン処理、高圧洗浄などにより、 塗布面を十分に清掃し、汚れやエフロレッセンスなど を除去すること。
- 11. 表面被覆材塗布前にはCo損傷部は事前に補修を施すこと。
- 12. 必要塗布量を満たすように塗布すること。
- 13. 塗膜かすは人体に影響する有害物質を含有するため、 安全管理を徹底すること。
- 14. 鋼床版ケレン(3種ケレン)時は飛散しないように吸引式を用い、シート養生を講じること。

石油再1里纳1里塔沙

須波四I 亏線I 亏檔架					
工事名 橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋梁外3橋)					
図 面 名 補修一般図					
場所三原市須波西二丁目			丁目		
縮尺	図示	図面番号	1-2 / 3		
三 原 市					

1–1	Rc-Ⅲ塗	<u>装系仕様</u>	※錮道路橋塗装	・防食便覧
. I Amster	工 程	塗料名	使用量(g/m2)	塗装間隔
アルト舗装	剥離剤剥離	ネオリバー泥パック橋梁用Type Ⅱ		
mm /mm 100 /mm 1	素地調整	素地調整3種		4時間以内
(200) 5.5 8 00	下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (鋼板露出部のみ)	(200)	1~10日
	下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1~10日
60 430 H形鋼 H-200x100x5, 5x8	下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1~10日
生計11元報 A= (0. 2*2+0. 1*3−0. 0055*2) *1. 9	中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1.4101
「大区田7万列 1.3 lm2 (塗装面積) 1.3 lm2 (∞ tm2 lm2 lm2 lm2 lm2 lm2 lm2 lm2 lm2 lm2 l	上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1~10日

(須波西1号線1号橋梁)補修図 s=1/20



断面修復工詳細図 (参考図) (左官工法)

復旧図 施エフロー かぶり不足部位 かぶり確保部位 開始 鉄筋防錆材塗布 鉄筋防錆材塗布 露出鉄筋 露出鉄筋 損傷面のチッピング 鉄筋が露出している場合 ポリマーセメントモルタル充填 ポリマーセメントモルタル充填 鉄筋の錆落とし・清掃 鉄筋表面に防錆材塗布 コンクリート面に表面含浸材+プライマー塗布 表面含浸材+プライマー塗布 表面含浸材+プライマー塗布 断面修復材を充填 _フェザーエッジ対策_ 養生 注)はつり時において鉄筋腐食が著しく断面欠損している場合には、補強鉄筋を設置する。 ※1)かぶり:30mm ※2) 65mm=30mm(かぶり)+16mm+1D(D16)以上 終了

材料表 工種 仕様 ブライマー 鉄筋腐食抑制含侵材 鉄筋防錆材 エホモン樹脂系績転換形防鯖利相当(NEXCO) 鉄筋防締剤品質規格適合)

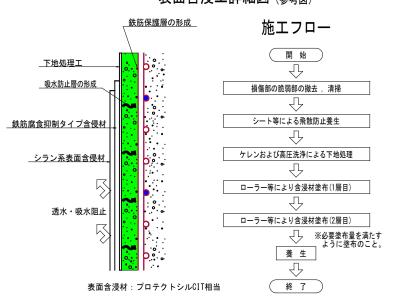
ボリマーセメントモルタル材 <u>(NEXCO 断面修復材品質規格適合</u>

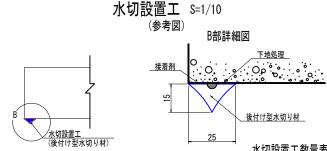
プライマー:マスターエマコC150相当 鉄筋防錆材:マスターエマコS200相当

断面修復工

表面含浸工詳細図(参考図)







注)含浸材は、断面修復工の有無に関わらず、 主桁の下面および側面全体に対して塗布すること。
 水切設置工数量表

 上流側
 下流側
 計

 水切工
 2.50m
 2.50m
 5.00m

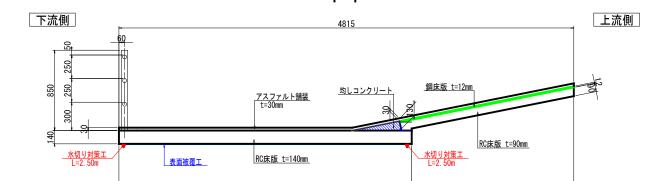
注)1. ディスクサンダーまたはブラシ等によるケレンを行い、コンクリート表面 の塵集、油脂等の汚れを除去すること。必要に応じてブロアーも併用すること。 2. 接着剤を塗った氷切り材をコンクリート表面に押し付けて取り付けること。 3. コンクリート表面に汚れが残ると接着不良を起こすので、下地処理は 適切に行うこと。

注記)

- 1. 本図面は、調査結果をもとに作成した図面である。
- 2. 施工時には、天候に十分注意をすること。
- 3.補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って 確認すること。
- 4. はつり後、鉄筋発錆がある場合は、ワイヤーブラシ等で錆を落とし防錆材塗布する。又、必要に応じて鉄筋を交換する。 その後、鉄筋背面まで隙間なくコンクリートの充填を行うこと。
- 5.はつり断面はフェザーエッジを形成しない様、 注意すること。
- 6. はく落防止として必要であればメッシュ等を配置し対応すること。
- 7.防錆材は塗り残しがないよう入念に行うこと。
- 8. はつり面に凹凸がある場合は既設コンクリート面と 修復材との間に空隙が残らない様に適切な処置を行うこと。
- 9. コンクリートのはつり作業時において補修材及びはつり殻等の落下を防ぐよう防護すること。
- 10.表面被覆材塗布前にはケレン処理、高圧洗浄などにより、 塗布面を十分に清掃し、汚れやエフロレッセンスなど を除去すること。
- 11. 表面被覆材塗布前にはCo損傷部は事前に補修を施すこと。
- 12. 必要塗布量を満たすように塗布すること。

須波西1号線1号橋梁

須波西1号	須波西1号線1号橋梁				
工事名	工事名 橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋梁外3橋)				
図面名	図面名 補修図				
場所	場所三原市須波西二丁目				
縮 尺 図 示 図面番号 1-3 / 3					
	三原市				



1715

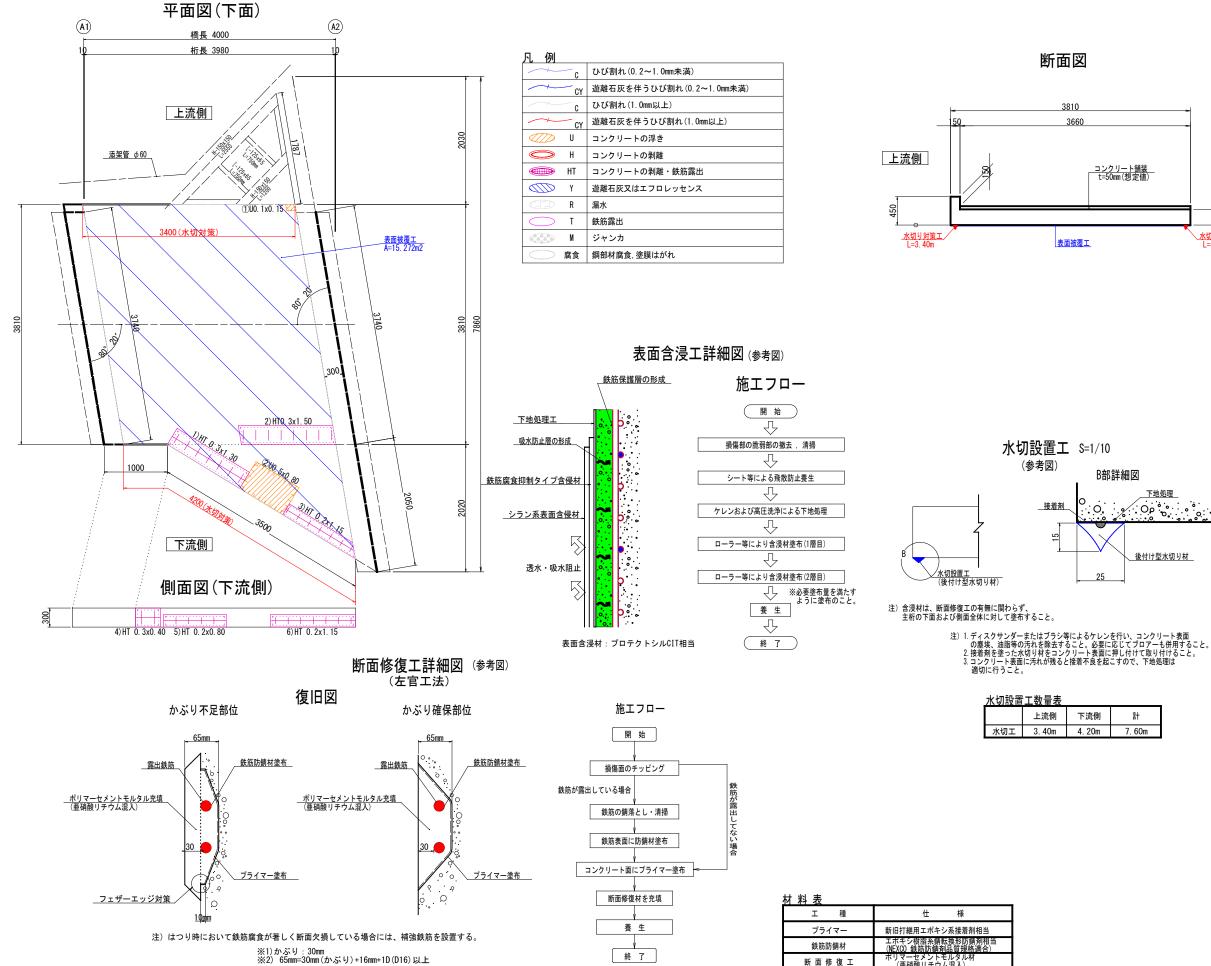
3100

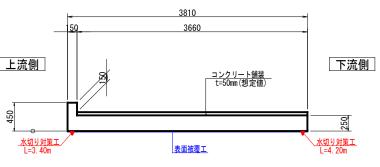
断面図

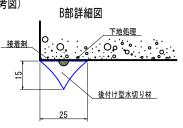
(須波西12号線1号橋梁) 既設橋梁一般図 🖫 🖂 🛭 🖺 側面図 断面図 (A2) (A1) 橋 梁 緒 元 占 用 橋長 4000 RC床版橋 構造形式 3810 桁長 3980 径間数 1径間 3660 4. 000 m 橋 長 起点側 終点側 幅員 3.810m(全幅) 斜 角 右 80° 20' 上流側 下流側 平面線形 <u>コンクリート舗装</u> t=50mm(想定値) コンクリート舗装 t=50mm(想定値) 舗装 上流側:不明φ60 添加物 下部工基礎 不明 鉄筋コンクリート標準示方書(S39) 適用指針 架設年次 1970年 **_添架管 φ60** 鋼床版部 平面図 <u>チェッカープレート(下面)</u> A=1.76m2 下 面 上 面 平面図(上面) (A1) (A2) 1形鋼 150x75x5.5x9. A=(0.15x2+0.075x3 H形鋼 150x150x7x10 橋長 4000 桁長 3980 チェッカープレート(路面) A=2.07m2 上流側 <u></u>携形錮 [-125x65x6x8 A=(0.125x2+0.065x3-0.006x2)x0.75x2 =0.65m2(塗装面積) A=(0.1*3)*1.05 =0.32m2(塗装面積) H形鋼 150x150x7x10 A= (0.15x5-0.007x2 =0.85m2 (塗装面積) 断面図 添架管 φ60 A1橋台 S=1/50 A2橋台 S=1/50 断面図 側面図 断面図 側面図 下流側 上流側 上流側 下流側 コア削孔(φ50)● 1000 3740 3740 2080 須波西12号線1号橋梁 工事名 橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋梁外3橋) 下流側 図面名 既設橋梁一般図 場所 三原市須波西二丁目 図 示 図面番号 2-1 / 2

三原市

(須波西12号線1号橋梁)補修図







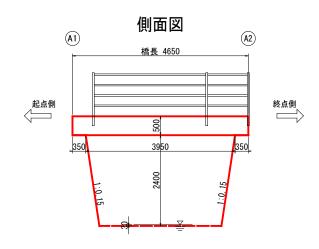
注記)

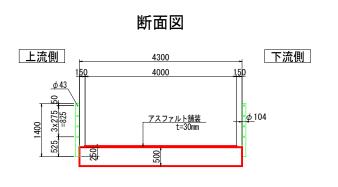
- 1. 本図面は、調査結果をもとに作成した図面である。
- 2. 施工時には、天候に十分注意をすること。
- 3. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って 確認すること。
- 4. はつり後、鉄筋発錆がある場合は、ワイヤーブラシ等で錆を 落とし防錆材塗布する。又、必要に応じて鉄筋を交換する。 その後、鉄筋背面まで隙間なくコンクリートの充填を行うこと。
- 5.はつり断面はフェザーエッジを形成しない様、 注意すること。
- 6. はく落防止として必要であればメッシュ等を配置し 対応すること。
- 7. 防錆材は塗り残しがないよう入念に行うこと。
- 8. はつり面に凹凸がある場合は既設コンクリート面と 修復材との間に空隙が残らない様に適切な処置を行うこと。
- 9. コンクリートのはつり作業時において補修材及び はつり殻等の落下を防ぐよう防護すること。
- 10. 表面被覆材塗布前にはケレン処理、高圧洗浄などにより、 塗布面を十分に清掃し、汚れやエフロレッセンスなど を除去すること。
- 11. 表面被覆材塗布前にはCo損傷部は事前に補修を施すこと。
- 12. 必要塗布量を満たすように塗布すること。
- 13. 塗膜かすは人体に影響する有害物質を含有するため、安全管理を徹底すること。

須波西12号線1号橋梁

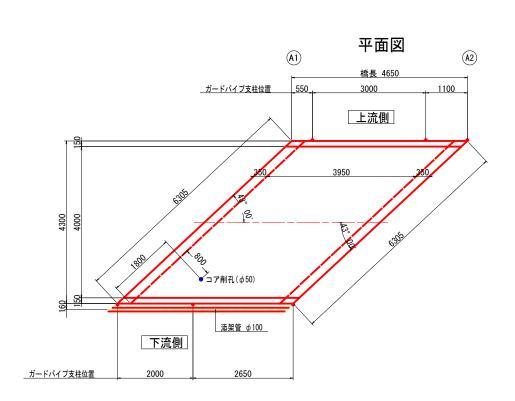
NINCH I THE THE PROPERTY OF TH						
工事名 橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋梁外3橋)						
図面名 補修図						
場所	三原市須波西二丁目					
縮尺	図示	図面番号	2-2 / 2			
三原市						

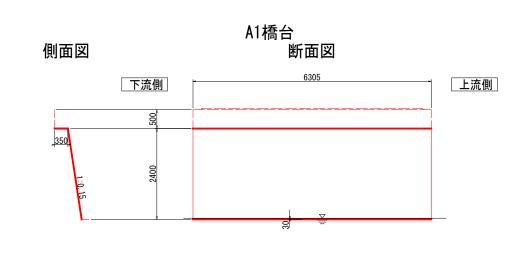
(市道八幡町31号線2号橋梁) 既設橋梁一般図 s=1/30

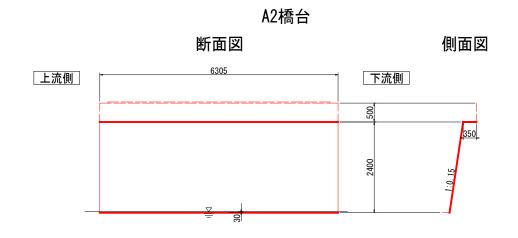




	(
	橋 梁 緒 元		
構造形式	RC床版橋		
径間数	1径間		
橋 長	4. 650 m		
幅員	4.300m(全幅)		
斜 角	左 43°00′		
平面線形	∞		
舗装	アスファルト舗装		
添加物	上流側:水道管φ100		
下部工基礎	不明		
適用指針	鉄筋コンクリート標準示方書(S39)		
架設年次	1975年		



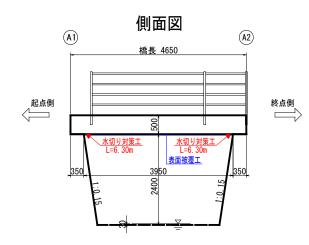


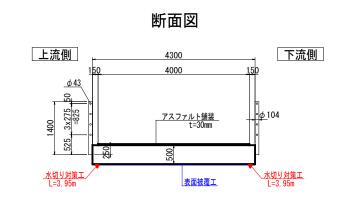


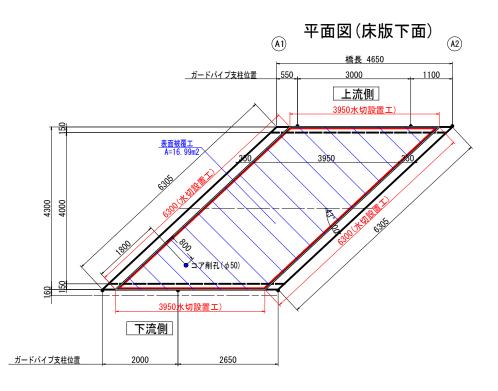
八幡町31号線2号橋梁

/ 「一」「「「一」「「「一」「「一」「「一」「「一」「「一」「一」「一」「一」「一					
工事名 橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋梁外3橋)					
図面名	既設橋梁一般図				
場所	三原市八幡町野串				
縮尺	図示	図面番号	3-1 / 3		
三原市					

(市道八幡町31号線2号橋梁)補修一般図 ಽ=1/30







補修項目一覧表

工種	補修項目	補修部位	損傷対策	摘要
	断面修復工	床板下面	うき・剥離鉄筋露出	ポリマーセメントモルタル(左官工法)
床板	表面被覆工	床板下面	ひびわれ充填(0.2mm以下)・中性化進行抑制	表面含浸工(けい酸塩系表面含侵材)
	水切り対策工	床板	伝い水に伴う損傷抑制	後付け水切材

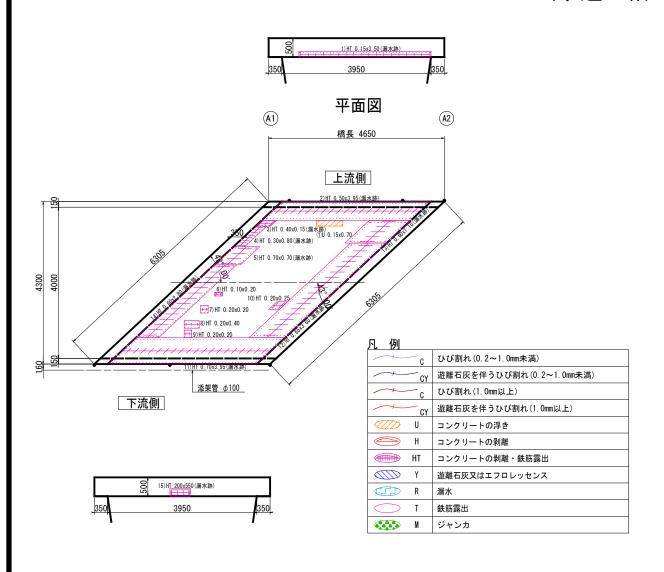
注記

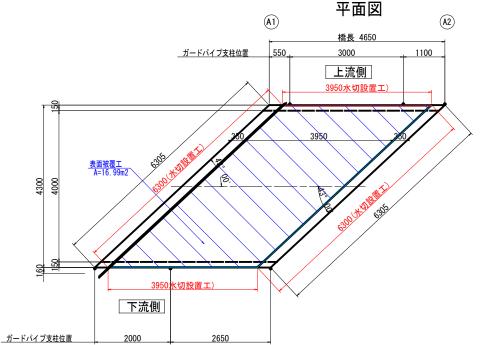
- 1. 本図面は、調査結果をもとに作成した図面である。
- 2. 施工時には、天候に十分注意をすること。
- 3. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って 確認すること。
- 4. はつり後、鉄筋発錆がある場合は、ワイヤーブラシ等で錆を落とし防錆材塗布する。又、必要に応じて鉄筋を交換する。 その後、鉄筋背面まで隙間なくコンクリートの充填を行うこと。
- 5.はつり断面はフェザーエッジを形成しない様、 注意すること。
- 6. はく落防止として必要であればメッシュ等を配置し 対応すること。
- 7. 防錆材は塗り残しがないよう入念に行うこと。
- 8. はつり面に凹凸がある場合は既設コンクリート面と 修復材との間に空隙が残らない様に適切な処置を行うこと。
- 9. コンクリートのはつり作業時において補修材及び はつり殻等の落下を防ぐよう防護すること。
- 10. 表面被覆材塗布前にはケレン処理、高圧洗浄などにより、 塗布面を十分に清掃し、汚れやエフロレッセンスなど を除去すること。
- 11. 表面被覆材塗布前にはCo損傷部は事前に補修を施すこと。
- 12. 必要塗布量を満たすように塗布すること。

八幡町31号線2号橋梁

1 (III - 10) 1 (IV - 1 IV)					
工事名	橋梁補修工事(市	i道須波西1号編	泉1号橋梁外3橋)		
図面名	ż	補修梁一般図			
場所	三瓜	京市八幡町里	净		
縮尺	尺 図 示 図面番号 3-2 / 3				
三原市					

(市道八幡町31号線2号橋梁)補修図 ಽ=1/30





(参考図)

断面図 上流側 下流側 4300 4000 <u>アスファルト舗装</u> t=30mm °**φ** 104 表面被覆工

水切設置工 S=1/10

B部詳細図 接着剤 後付け型水切り材

(参考図) (中性化対策・微細なひび割れ補修等)

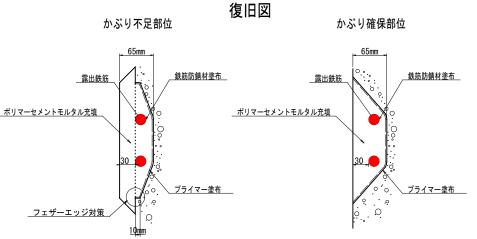
表面含浸工

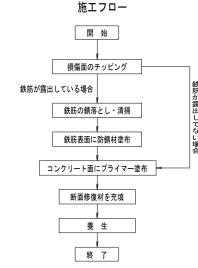
※ 上部Co部(地覆・床版・箱桁)を対象とする。 ※ ケイ酸塩系含浸材

注) 含浸材は、断面修復工の有無に関わらず、 主桁の下面および側面全体に対して塗布すること。

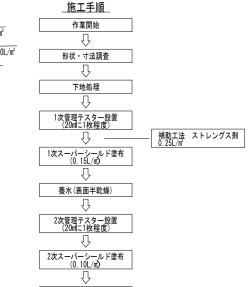
(切設直工致量表							
	上流側	下流側	A1側	A2側	計		
水切工	3.95m	3. 95m	6. 30m	6. 30m	20. 50m		

- 注)1. ディスクサンダーまたはブラシ等によるケレンを行い、コンクリート表面の塵埃、油脂等の汚れを除去すること。必要に応じてブロアーも併用すること。
 2. 技着剤を塗った水切り材をコンクリート表面に押し付けて取り付けること。
 3. コンクリート表面に汚れが残ると接着不良を起こすので、下地処理は 適切に行うこと。





- スーパーシールド (2回塗布) 1回目:0.15L/㎡ 2回目:0.10L/㎡ 下地処理 (洗浄→清掃)
- ※ スーパーシールド塗布はコンクリート面を湿潤状態にして行い、 塗布後も含浸を促進するため散水養生すること。
- ※ 下地処理は基本的に散水や高圧洗浄処理で洗い流す程度であり、 著しい凹凸や付着物等の含浸性を阻害する要因となるものについては ブラスト処理やケレンによって除去-清掃すること。
- ※ 含浸工はスーパーシールドを参考に示すが、別途製品を使用する場合は 同等の機能効果を有する製品を使用し、その仕様に従順すること。



作業完了

- 1. 本図面は、調査結果をもとに作成した図面である。
- 2. 施工時には、天候に十分注意をすること。
- 3. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って 確認すること。
- 4. はつり後、鉄筋発錆がある場合は、ワイヤーブラシ等で錆を 落とし防錆材塗布する。又、必要に応じて鉄筋を交換する。 その後、鉄筋背面まで隙間なくコンクリートの充填を行うこと。
- 5.はつり断面はフェザーエッジを形成しない様、 注意すること。
- 6. はく落防止として必要であればメッシュ等を配置し 対応すること。
- 7. 防錆材は塗り残しがないよう入念に行うこと。
- 8. はつり面に凹凸がある場合は既設コンクリート面と 修復材との間に空隙が残らない様に適切な処置を行うこと。
- 9. コンクリートのはつり作業時において補修材及び はつり殻等の落下を防ぐよう防護すること。
- 10. 表面被覆材塗布前にはケレン処理、高圧洗浄などにより、 塗布面を十分に清掃し、汚れやエフロレッセンスなど を除去すること。
- 11. 表面被覆材塗布前にはCo損傷部は事前に補修を施すこと。
- 12. 必要塗布量を満たすように塗布すること。

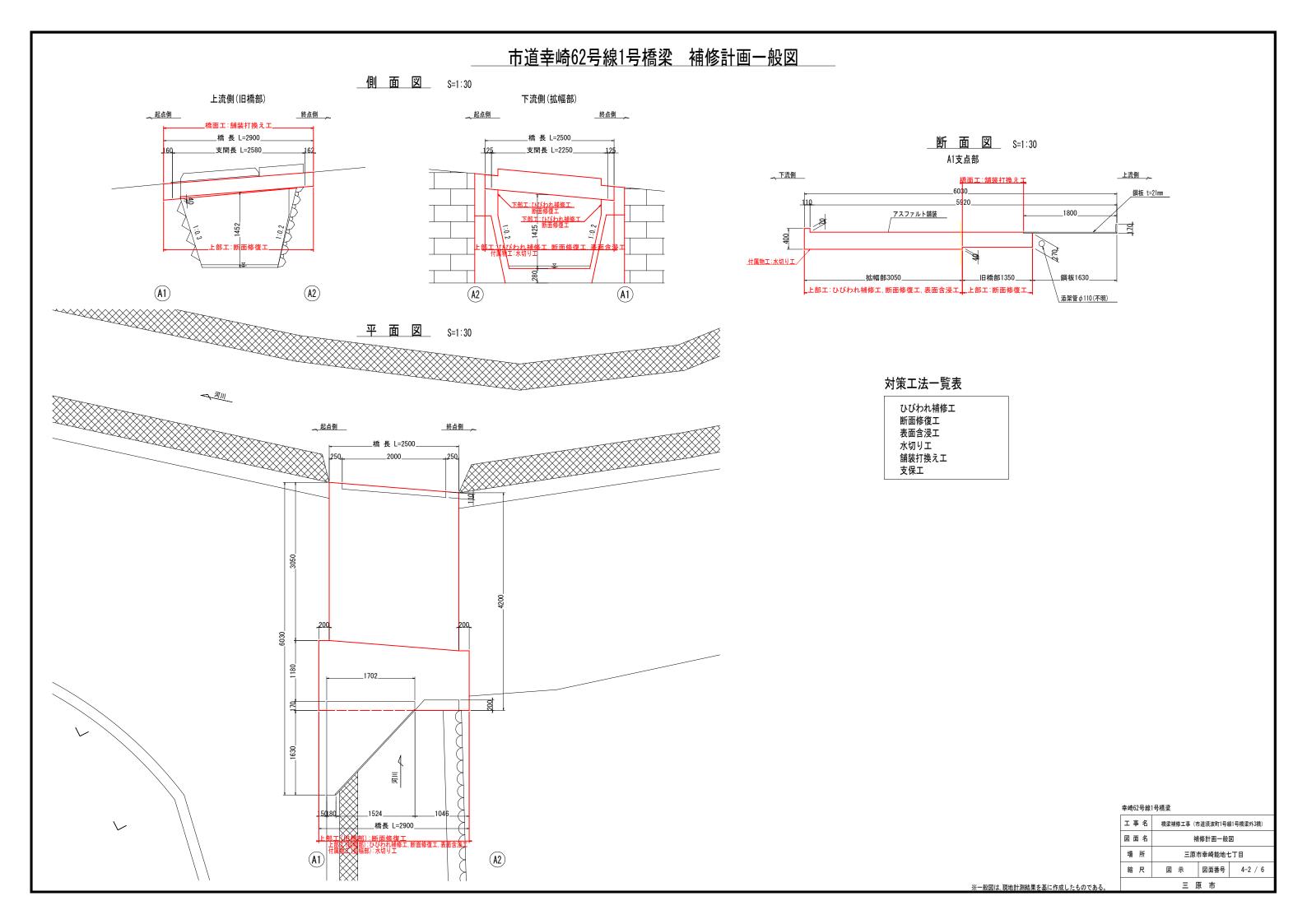
八4座町+01日4月0日4長3万

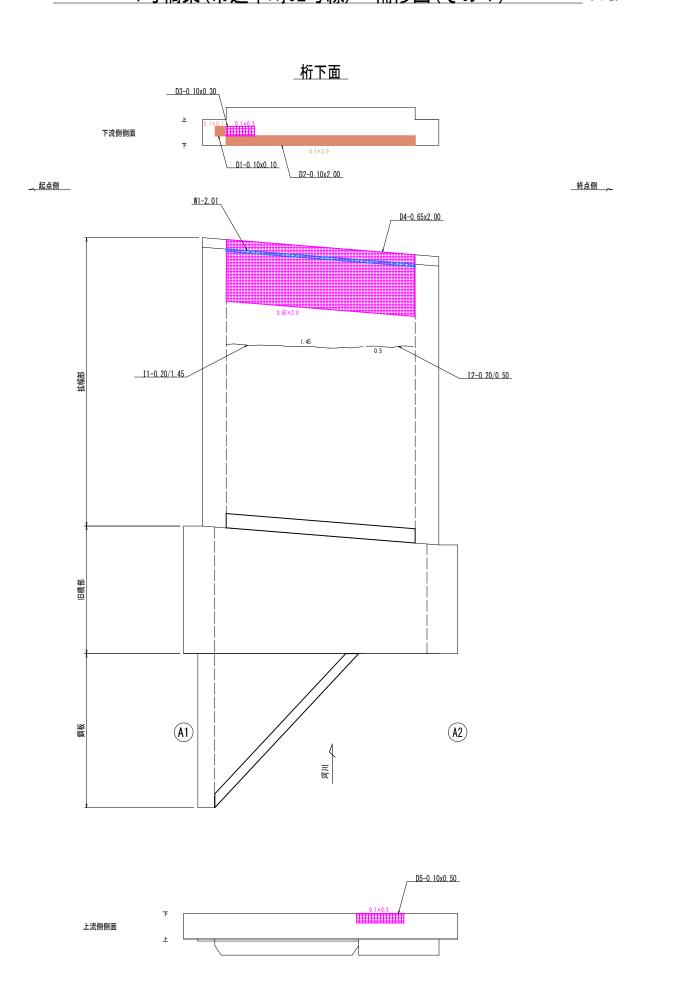
八幡町31号線2号橋梁					
工事名	工事名 橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋梁外3橋)				
図面名	図面名 補修図				
場所	三原市八幡町野串				
縮尺	図 示 図面番号 3-3 / 3				
三 原 市					

注)はつり時において鉄筋腐食が著しく断面欠損している場合には、補強鉄筋を設置する。 ※1)かぶり:30mm ※2) 65mm=30mm(かぶり)+16mm+1D(D16)以上

材 料 表	
エ 種	仕 様
プライマー	新旧打継用エポキシ系接着剤相当
鉄筋防錆材	エボキシ樹脂系錆転換形防錆剤相当 (NEXCO 鉄筋防錆剤品質規格適合)
断面修復工	ポリマーセメントモルタル材 (NEXCO 断面修復材品質規格適合)

市道幸崎62号線1号橋梁 橋梁一般図 <u>側面図</u> S=1:30 <u>断面図</u> S=1:30 A1支点部 上流側(旧橋部) 下流側(拡幅部) _ 起点側___ 終点側 _ 起点側___ 終点側 __ 下流側___ __上流側____ 橋 長 L=2500 橋 長 L=2900 鋼板 t=21mm 支間長 L=2580 支間長 L=2250 アスファルト舗装 1800 拡幅部3050 旧橋部1350 鋼板1630 A2支点部 __上流側____ _ 下流側 (A2)4200 -----3890 アスファルト舗装 <u>平面図</u> S=1:30 拡幅部3050 旧橋部1150 | 河川 _ 起点側 終点側 ___ 橋 長 L=2500 __橋台正面図__ S=1:30 A1橋台 ___上流側___ 鋼板1630 旧橋部1350 拡幅部3050 450 添架管φ110(不明)/ 1700 A2橋台 _ 下流側 __上流側____ 500 拡幅部3050 旧橋部1150 幸崎62号線1号橋梁 工事名 橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋梁外3橋) 450 橋梁一般図 場所 三原市幸崎能地七丁目 (A2) 図 示 図面番号 4-1 / 6 ※一般図は、現地計測結果を基に作成したものである。 三原市





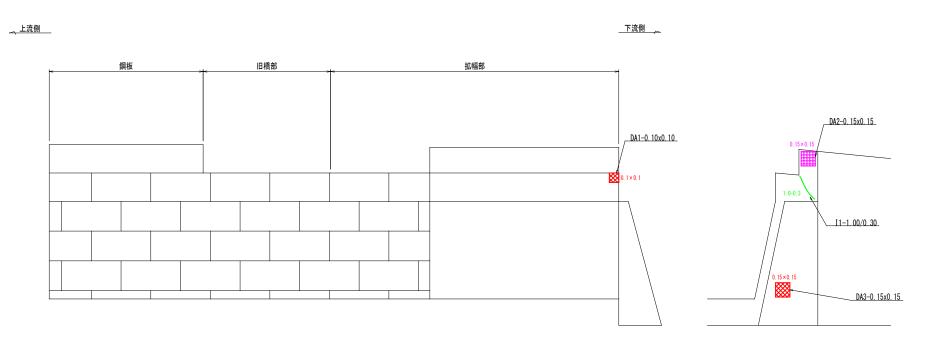
凡例

		補修工法					
	I	~	ひびわれ注入工 (0.2mm ≦ W < 1.0mm)				
	D		断面修復工(左官工法)				
	W		水切り工				
	10	0-0.00/0.00	補修工法 補修番号-幅/補修延長				
	_DO=0. 00x0. 00 _W0=0. 00		補修工法 補修番号-補修幅X補修幅				
			補修工法 補修番号-補修延長				

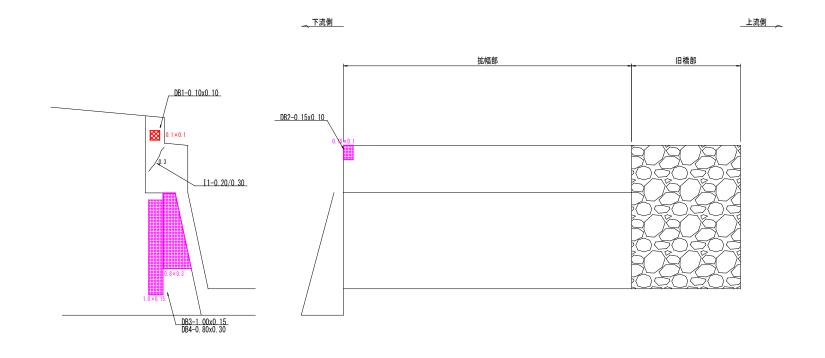
- ※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。 ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。 ※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。 ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

十一号 0.2 - 7 1 7 1 1 1 1 1 1 1					
工事名	橋梁補修工事(7	5道須波西1号編	泉1号橋梁外3橋)		
図面名	補修図その1				
場所	場 所 三原市幸崎能地七丁目				
縮尺	図示	図面番号	4-3 / 6		
	三月	京市			

_A1橋台



A2橋台



凡例

, ,	17.3	
		補修工法
I	~	ひびわれ注入工 (0.2mm ≦ W < 1.0mm)
1	~	ひびわれ注入工 (1.0mm ≦ W ≦ 5.0mm)
D		断面修復工(左官工法)
10-0.00/0.00		補修工法 補修番号-幅/補修延長
D	0-0.00x0.00	補修工法 補修番号-補修幅x補修幅

- ※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。 ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。 ※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。 ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

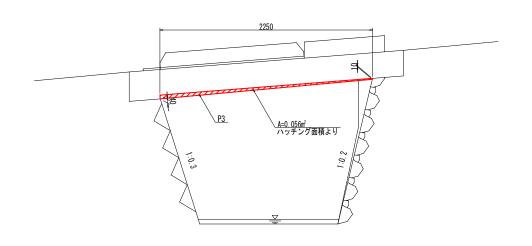
十一寸02 54株: 5 Hig 来						
工具	1 名	名 橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋梁外3橋)				
図面	百名	名 補修図その2				
場	場 所 三原市幸崎能地七丁目			丁目		
縮	尺	図	示	図面番号	4-4 / 6	
三原市						

桁下面 下流側側面 __ 起点側___ (A1) \bigcirc A2 上流側側面

_終点側____

<u>断面図</u> 1−1

起点側 終点側



凡例

Р		表面含浸工
		控 除 面
P0		補修工法 補修番号

- ※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。
- ※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。
 ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
 ※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、復旧を行うこと。
 ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。
 ※ 表面保護がイ酸ナトリウム系表面含浸材とする。
 ※ コンクリート表面の高圧洗浄・ケレンは十分に行うこと。
 ※ 気温ので以下では施工しないこと。
 ※ 標準塗布量:0.25L/㎡以上とすること。
 (1回目:0.15L/㎡ 2回目:0.10L/㎡)
 ※ 表面含浸材の塗布に先立って、反応促進剤を塗布すること。

十号02.7款1.71局太						
工事名	呂	橋梁補	修工事(市	5道須波西1号編	泉1号橋梁外3橋)	
図面	名	補修図その3				
場所	ŕ	三原市幸崎能地七丁目			丁目	
縮尺		図	示	図面番号	4-5 / 6	
三原市						

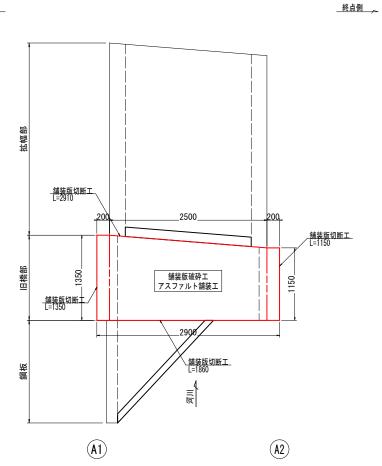
市道幸崎62号線1号橋梁 補修図(その4)

<u>平面図</u> S=1:30 舗装撤去・復旧

平面図 S=1:20 断面修復工(充填工法)

_**側面図**__S=1:20

_ 起点側



舗装版切断工数量表

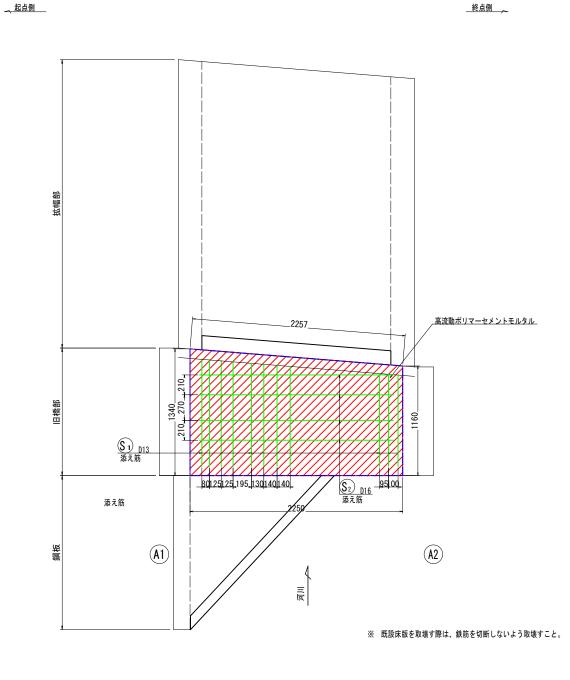
明衣派が可工	·			(1橋当り)
名 称	規 格	単位	数 量	備考
舗装版切断工	t=50mm(想定)	m	7. 270	アスファルト舗装(車道部)

舖生版破砕工数量表

매衣	(1橋当り)			
名 称	規 格	単位	数 量	備考
舗装版破砕工	t=50mm(想定)	m²	3. 625	アスファルト舗装(車道部)
殼運搬	アスファルト塊	m³	0. 181	
殼処分	がれき類	m³	0. 181	

アスファルト舗装工数量表

/ / / / / / /	(1橋当り)			
名 称	規 格	単位	数量	備考
表層(車道・路肩部)	密粒度As (20) t=5cm (想定)	m²	3. 625	平均幅員 1.25m



_ 起点側 終点側___ <u>アスファルト舗装</u> t=50mm 既設鉄筋φ13 はつりエ 既設鉄筋φ16

964~1130

⑤1 11-D13 X 1050 (平均長)

S₂ 4-D16 X 2050

鉄筋質量表

2/1/	<i>))) </i>	= ^							
記号	径	長	ż	本 数	単位質量	一本当り質量	質	量	摘要
S 1	D13		1050	11	0. 995	1. 04		11	(平均長)
S 2	D16		2050	4	1. 56	3. 20		13	
								24	
		合 計	D16		13 kg				
			D13		11 kg				
		総質量			24 kg				

凡例 補修工法 断面修復工(充填工法)

- ※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん書等がある場合は、撤去を行うこと。※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

羊刷02万秋1万侗朱								
工事名 橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋梁外3橋)								
図 面 名 補修図その4								
場所	丁目							
縮尺	図示	図面番号	号 4-6 / 6					
三原市								

参考資料

-橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋梁外3橋)-

総括情報表

更回数	0	凡例	
用単価地区	59 三原市	Co ・・・コンクリート	As ・・・アスファルト
価適用日	00-04.02.01(0)	DT・・・・ダンプトラック	
		RTC・・・ラフテレーンクレー	TC・・・・トラッククレーン - `・
		K10***	- /
経費体系	1 公共(一般)		
	当世代 前世代		
種:工物域,工事担任区人	41 橋梁保全工事		
i工地域・工事場所区分 i興補正区分	04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし		
!休補正区分	00 補正なし		
場事務所等の貸与区分	00 補正なし		
CT補正区分	00 補正なし		
期補正係数	00 補正なし		
急工事区分	00 通常工事 0 %		
払金支出割合区分 数/日封区へ	00 補正無し		
約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)		
净包世能兴働老 私方泽稣	│ 導員等の現場労働者にかかる経費として,労務費のほか各種経費(法定福利費の	<u></u>	
	○ 今員寺の現場方側自にかかる経員として,方の員のはか日程経員(法定権利員の 1、安全訓練等に要する費用等)が必要であり,本積算ではこれらを現場管理費€		
一部として率計上してい		-	
HE O S THIM O SE			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事 費					X1000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
市道須波西1号線1号橋梁					
	1	式			
現場塗装工		Δ.			Y1G0325 レベル2
	1	式			
塗膜剥離工					Y3999 レベル3
	1	式			
湿式塗膜剥離工					Y4999 レベル4
	3	m2			
塗膜剥離工					V0003 00
	3	m2			単第0 -0001 表
橋梁塗装工					Y1G032501 レベル3
	1	式			
素地調整					Y1G03250101レベル4
3 種ケレンA					
	3	m2			
塗替塗装 清掃・水洗い					SDT00029 00
消肺・小流い					
	3	m2			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
塗替塗装 素地調整					SDT00029 00
	3	m2			単第0 -0003 表
塗替塗装 研削材及びケレンかす回収・積込工					SDT00029 00
	3	m2			単第0 -0004 表
下塗 変性エポキシ樹脂系特殊塗料下塗					Y1G03250102レベル4
	3	m2			
塗替塗装 下塗り塗装					SDT00029 00
	3	m2			単第0 -0005 表
中塗 弱溶剤形フッ素樹脂塗料					Y1G03250103レベル4
	3	m2			
塗替塗装 中塗り塗装					SDT00029 00
	3	m2			単第0 -0006 表
上塗 弱溶剤形フッ素樹脂塗料					Y1G03250104レベル4
	3	m2			
塗替塗装 上塗り塗装					SDT00029 00
	3	m2			単第0 -0007 表
橋梁補修工					Y1G0324 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
断面修復工					Y1G032405 レベル3
	4	式			
左官工法	I	Ι.			Y1G03240501レベル4
ポリマーセメントモルタル					77002100019
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有					
	1	構造物			242224
断面修復工(左官工法)					\$1020041 00
(鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復延べ体積0.206m3					
多 交)	1	構造物			単第0 -0008 表
表面含浸工		113.01.3			Y1G032406 レベル3
表面含浸工	1	式			Y1G03240601レベル4
マロログエ シラン系含浸材					11003240001 12* \7/4
7 7 7 X LIXT					
	8	m2			
表面含浸工					V0001 00
	8	m2			単第0 -0009 表
シラン系表面含浸材	0	IIIZ			平第0 -0009 校 F0000000013 00
プロテクトシルCIT相当品					1 000000010 00
	5	L			
支柱基礎対策工					Y4999 レベル4
	1	式			
支柱基礎対策工					V9001 00
NA 1					
	1	式			単第0 -0010 表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水切設置工					Y3999 レベル3
	1	式			
水切設置工	•				Y4999 レベル4
後付け型水切材					
	5	m			
水切設置工	<u>J</u>	lli lli			V0040 00
水切りアイドリップ 相当品					
	5				単第0 -0013 表
構造物撤去工	ე	m			半第0 -0013 校 Y1G0327 レベル2
HACIOIMAL					1100021 2 1772
運搬処理工	1	力			Y1G032716 レベル3
建					110032716 1777173
den aver lan	1	力			
殻運搬 コンクリート殻					Y1G03271601レベル4
	0.2	m3			
殼運搬					SPK21040138 00
Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)					
DID区間 月 ウ 建 放 距離 10.9 Mil 以 下 (8.0 Mil 起)	0.2	m3			単第0 -0014 表
殼処分	<u> </u>				Y1G03271602レベル4
コンクリート殻					
	0.2	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】	0.2				#0041

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
費目・工種・施工名称など コンクリート殻受入費					F9001 00
マ地の エ	0.5	t			V40000740
運搬処理工					Y1G032716 レベル3
	1	式			
殼運搬					Y1G03271601レベル4
鉛等含有塗膜					
須波西12号1号橋梁分も含む		_			
1174年 学師連	1	回			F0004 00
収集・運搬費					F9901 00
	1	<u> </u>			
殼処分					Y1G03271602レベル4
鉛等含有塗膜					
須波西12号1号橋梁分も含む	_	_15			
「古位丁寅典に会せれる加八典学】	1	定			#0041
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
塗膜処分費					F9902 00
100kg未満					
▲ 工经井塚にtin	1	式			V4 I04
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
	1	式			
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員	<u> </u>				Y1J01012101レベル4
	4				
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4				R0369 00
人心が守星 間央 D					10003
		_			
* * 古位丁書華 * *	4	— 人			
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報 対象額					
X X X X X X X X X X X X X X X X X X X					
<u>率</u> * * 共通仮設費計 * *					
* *純工事費 * *					
現場管理費					
院场自连員 計算情報					
対象額					
率					

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 工事原価 * *					
が 170 対 ハ					**************************************
一般管理費率分					前払補正率
計算情報					
対象額 率					
—————————————————————————————————————					
計算情報					
対象額					当初請対額
率					当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
消費税相当額					
計算情報					
対象額					
率					
* * 工事費計 * *					
上上初 <i>从门</i> 车车上上上					
* *契約保証費計 * *					

単第0 -0001 表

m2 当り 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 塗膜剥離剤塗布・塗膜除去 単独施工 1 **m2** 塗膜剥離剤塗布・塗膜除去 廃材回収・積込 1 **m2** 塗膜剥離剤 ネオリバー泥パックType 1.15 kg * * * 単位当たり * * * 1 **m2**

塗替塗装 SDT00029

単第0 -0002 表

			<u>, </u>	1	m2	<u>当!</u>
数量	単位	単価	金額	備考		
1.000	m2					
1	式					
1	m2					
		B=1 清掃・: I=1 時間的	水洗い 制約なし			
	1	1.000 m2 1 式	1.000 m2 1 式 1 m2 B=1 清掃・:	1.000 m2 1 式 1 m2 B=1 清掃・水洗い	1.000 m2 1 式 1 m2 B=1 清掃・水洗い	数量 単位 単価 金額 備考

塗替塗装 SDT00029

単第0 -0003 表

素地調整 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 昼間_塗替塗装【材工共】 素地調整_3種ケレンA 1.000 **m2** 時間的制約なし 諸雑費 式 1 * * * 単位当たり * * * 1 **m2** 昼間施工 B=2 素地調整 A=1 3種ケレンA(動力工具と手工具の併用) H=7 高欄部単独施工 C=3 時間的制約なし I=1

塗替塗装 SDT00029

単第0 -0004 表

研削材及びケレンかす回収・積込工 m2 当り 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 昼間_塗替塗装【材工共】 素地調整_研削材及びケレンかす回収・積込 1.000 **m2** 時間的制約なし 諸雑費 式 1 * * * 単位当たり * * * 1 **m2** 昼間施工 研削材及びケレンかす回収・積込工 B=3 A=1 時間的制約なし H=1 I=1

SDT00029 単第0 -0005 表 下塗り塗装 m2 当り 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 昼間 塗替塗装【材工共】 下塗り_弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層) 1.000 **m2** はけ・ローラー,時間的制約なし 諸雑費 定 1 * * * 単位当たり * * * 1 **m2** 昼間施工 下塗り塗装 A=1 B=4 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層) F=1 はけ・ローラー D=2 高欄部単独施工 H=7 I=1 時間的制約なし

並替塗装 SDT00029

単第0-0006 表

中塗り塗装 m2 当り 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 昼間 塗替塗装【材工共】 中塗り_弱溶剤形ふっ素樹脂塗料_赤系 1.000 **m2** はけ・ローラー,時間的制約なし 諸雑費 定 1 * * * 単位当たり * * * 1 **m2** 昼間施工 中塗り塗装 A=1 B=5 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用 はけ・巾ーラー E=2 F=1 高欄部単独施工 G=1 赤系 H=7 時間的制約なし I=1

単第0 -0007 表

上塗り塗装 m2 当り 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 昼間 塗替塗装【材工共】 上塗り_弱溶剤形ふっ素樹脂塗料_赤系 1.000 **m2** はけ・ローラー,時間的制約なし 諸雑費 定 1 * * * 単位当たり * * * 1 **m2** 昼間施工 上塗り塗装 A=1 B=6 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 F=1 はけ・巾ーラー E=3 H=7 高欄部単独施工 G=1 赤系 I=1 時間的制約なし

断面修復工(左官工法)

S1020041

単第0 -0008 表

: ロンスエ、エロエバル 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復	延べ体積0.206 m	13			1
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	4.738	人			
特殊作業員	7.828	人			
普通作業員	5.150	人			
ポリマーセメントモルタル 左官工法用	0.243	m3			
諸 雑費	11	%			#09
*** 単位当たり ***	1	構造物			
A=0.206 1構造物当り修復延べ体積(m3/構 C=0.206 断面修復材の設計数量(m3/構造	造物) 勿)		B=5 【F】断	面修復材(m3)	

表面含浸工 70001

単第0-0009 表

頁0 -0017 m2 当11

仪叫白/文工	V0001				半第0 -0009 祝 75 m2 当じ
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	4.0	人			
普通作業員	2.0	人			
コンクリート水分計・計量器	1.0	台・日			
電動噴霧器 延長コード・取替ノズル含む	4.0	台・日			
その他資材	10	%			#01
全体割増					
*** 合計 ***	75	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

単第0 -0010 表

			1 式		
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
失筋 SD345 D13	0.01	t			単第0-0011 表
Eルタル練 高炉 混合比1:3	0.1	m3			単第0-0012 表
*** 単位当たり ***	1	式			

鉄筋 SPK21040330 単第

単第0 -0011 表

械構成比: 0.00% 労務構成比: 代表機労材規格(積算地区)	77.18% 材料構成比: 構成比 単価(積算地)	区) 代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	317,350.00
<u>扶筋工</u>	45.24%	鉄筋工	1 111 (213023 =)	RTPC00018 RTPT00018
許通作業員	20.32%	普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
□木一般世話役	10.11%	土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)		その他(労務)		ER009
『影棒鋼 <jisg3112> SD345,D13 単位質量0.995kg/m</jisg3112>	22.82%	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		TTPC00001 TTPT00001
算単価		積算単価		EP001
A=4 SD345 D13		B=1 -(全ての費用)		

モルタル練

SPK21040141

単第0 -0012 表

当り 高炉 混合比1:3 標準単価: 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 材料構成比: 37.52% 市場単価構成比: 0.00% 37,861.00000 62.48% 備考 代表機労材規格(積算地区) 構成比 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区) 普通作業員 普通作業員 RTPC00002 RTPT00002 62.48% セメント 高炉B TTPC00063 セメント(袋) 高炉B種 24.63% 25kg袋入 TTPT00063 25kg/袋 コンクリート用砂 TTPC00066 細目(洗い) 細目(洗い) 12.89% TTPT00066 積算単価 積算単価 EP001 高炉 A=1 B=3 混合比1:3 C=1 - (全ての費用)

水切設置工 V0040

単第0 -0013 表 水切りアイドリップ 相当品 60 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 土木一般世話役 0.5 人 普通作業員 1.5 人 水切アイドリップ 接着剤含む 60 m * * * 合計 * * * 60 m * * * 単位当たり * * * m

殼運搬

SPK21040138

単第0 -0014 表

頁0 -0022

当り Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超) m3 機械構成比: 材料構成比: 市場単価構成比: 標準単価: 43.38% 労務構成比: 41.88% 14.74% 0.00% 1,871.40000 代表機労材規格(東京地区) 代表機労材規格(積算地区) 単価(積算地区) 単価(東京地区) 備考 構成比 ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] MTPC00018T1 MTPT00018T1 10t積級 43.38% 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)

(* : : : : : : : : : : : : : : : : : : :		(* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	
運転手(一般)	41.88%	運転手(一般)	RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL 積載車 給油	14.74%	軽油1.2号パトロール給油	TTPC00013 TTPT00013
積算単価		積算単価	EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)		B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	

総括情報表

更回数	0	凡例	
用単価地区	59 三原市	© ・・・コンクリート	As・・・アスファルト
価適用日	00-04.02.01(0)	DT・・・・ダンプトラック	
		RTC・・・ラフテレーンクレー	TC・・・・トラッククレーン - ` v
		K10***	- /
経費体系	1 公共(一般)		
	当世代前世代		
種:工物域,工事担任区人	41 橋梁保全工事		
i工地域・工事場所区分 i興補正区分	04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし		
!休補正区分	00 補正なし		
場事務所等の貸与区分	00 補正なし		
CT補正区分	00 補正なし		
期補正係数	00 補正なし		
急工事区分	00 通常工事 0 %		
払金支出割合区分 数/日封区へ	00 補正無し		
約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)		
建設は能労働者やな通話	 導員等の現場労働者にかかる経費として,労務費のほか各種経費(法定福利費の		
	・・安全訓練等に要する費用等)が必要であり,本積算ではこれらを現場管理費等		
一部として率計上してい			
HE O S THIM O SE			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額		備考
本工事費					X1000	
橋梁保全工事					Y1G03	レベル1
情味休主工争 市道須波西12号線1号橋梁					11003	D-1701
10 足灰板口 12 7 版 1 7 個木						
	1	式				
現場塗装工					Y1G0325	レベル2
	4					
	1	定			Y3999	レベル3
(全) (大) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本					13999	D*\JV3
	1	式				
湿式塗膜剥離工					Y4999	レベル4
	44	0				
	11	m2			V0003	00
空底 水 產工					V0003	00
	11	m2			単第0	-0001 表
橋梁塗装工					Y1G032501	レベル3
	4					
素地調整	1	式			Y1G03250101	
ストロ門生 3種ケレンA					11000200101	V 1/V T
	11	m2				
塗替塗装					SDT00029	00
清掃・水洗い						
	11	m2			出会の	-0002 表
	11	m2			<u> </u>	-0002 夜

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
塗替塗装 素地調整					SDT00029 00
	11	m2			単第0-0003表
塗替塗装 研削材及びケレンかす回収・積込工					SDT00029 00
	11	m2			単第0 -0004 表
下塗 変性エポキシ樹脂系特殊塗料下塗					Y1G03250102レベル4
	11	m2			
塗替塗装 下塗り塗装					SDT00029 00
	11	m2			単第0 -0005 表
中塗 弱溶剤形フッ素樹脂塗料					Y1G03250103レベル4
	11	m2			
塗替塗装 中塗り塗装					SDT00029 00
	11	m2			単第0 -0006 表
上塗 弱溶剤形フッ素樹脂塗料					Y1G03250104レベル4
	11	m2			
塗替塗装 上塗り塗装					SDT00029 00
	11	m2			単第0 -0007 表
橋梁補修工					Y1G0324 レベル2
	1	式			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
断面修復工					Y1G032405 レベル3
	1	式			
左官工法	I	<u> </u>			Y1G03240501レベル4
亜硝酸リチウム水溶液混入ポリマーセメント					1100024000112 3724
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有					
	1	構造物			
断面修復工(左官工法)					V1020041 00
(鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復延べ体積0.13m3					
珍 長延 八本情U. 3 3	1	構造物			単第0 -0008 表
表面含漫工	•	114422170			Y1G032406 レベル3
**************************************	1	式			V4000040004 L at II 4
表面含浸工シラン系含浸材					Y1G03240601レベル4
グランボロ反例					
	15	m2			
表面含浸工					V0001 00
	45				₩ <i>*</i> #**
シラン系表面含浸材	15	m2			単第0 -0009 表 F0000000013 00
プロテクトシルCIT相当品					F000000013 00
> H > > 1 > > VOITH HH					
	10	L			
水切設置工					Y3999 レベル3
	4	式			
水切設置工	I	I \			Y4999 レベル4
後付け型水切材					דעני ע
# TO TO THE TO T					
	8	m			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水切設置工					V0040 00
水切りアイドリップ 相当品					
					334 AME 0 00 4 0
长沙 从星 柳 工	8	m			単第0 -0010 表
橋梁付属物工					Y1G0321 レベJレ2
	1	式			
伸縮目地工	·				Y1G032101 レベル3
.1 _1,1,1,000 —	1	式			V4000040441 + + 11 4
止水対策工					Y1G03210101レベル4
クラック抑制					
	12.5	m			
止水対策工	1210				V0010 00
路面目地部					
1 13 166-	2.9	m			単第0 -0011 表
止水対策工					V0011 00
伸縮目地部					
	9.6	m			単第0 -0012 表
構造物撤去工	0.0				Y1G0327 レベル2
ATT 148 Lts and an	1	式			
運搬処理工					Y1G032716 レベル3
	1	式			
殼運搬					Y1G03271601レベル4
コンクリート殻					
	0.1	m3			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
					SPK21040138 00
Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)					
DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)					
	0.1	m3			単第0 -0013 表
殼処分					Y1G03271602レベル4
コンクリート殻					
	0.4				
【直接工事費に含まれる処分費等】	0.1	m3			#0041
1 旦技工事員に占よれる処刀員守』					#0041
コンクリート殻受入費					F9001 00
	0.3	t			
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
	1	式			
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	定			
交通管理工	1	I\			Y1J010121 レベル3
人 厄吕垤上					113010121 1/1/03
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101レベル4
A 44 M H HID A					
	6	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
		_			
	6	人			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
直接工事費					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
+1 AV 1++1					
計算情報 対象額					
率					
* * 共通仮設費計 * *					
* *純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報 対象額					
率					
* *工事原価 * *					
一般管理費率分					前払補正率
計算情報 対象額					
率					
契約保証費					
計算情報 対象額					当初請対額
率					当初対象額

数量	単位	単価	金額	備考
	数 量	数量単位	数量 単位 単価	数量 単位 単価 金額

単第0 -0001 表

m2 当り 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 塗膜剥離剤塗布・塗膜除去 単独施工 1 **m2** 塗膜剥離剤塗布・塗膜除去 廃材回収・積込 1 **m2** 塗膜剥離剤 ネオリバー泥パックType 1.15 kg * * * 単位当たり * * * 1 **m2**

塗替塗装 SDT00029

単第0 -0002 表

			<u>, </u>	1	m2	<u>当!</u>
数量	単位	単価	金額	備考		
1.000	m2					
1	式					
1	m2					
		B=1 清掃・: I=1 時間的	水洗い 制約なし			
	1	1.000 m2 1 式	1.000 m2 1 式 1 m2 B=1 清掃・:	1.000 m2 1 式 1 m2 B=1 清掃・水洗い	1.000 m2 1 式 1 m2 B=1 清掃・水洗い	数量 単位 単価 金額 備考

塗替塗装 SDT00029

単第0 -0003 表

素地調整 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 昼間_塗替塗装【材工共】 素地調整_3種ケレンA 1.000 **m2** 時間的制約なし 諸雑費 式 1 * * * 単位当たり * * * 1 **m2** 昼間施工 B=2 素地調整 A=1 3種ケレンA(動力工具と手工具の併用) H=7 高欄部単独施工 C=3 時間的制約なし I=1

塗替塗装 SDT00029

単第0 -0004 表

研削材及びケレンかす回収・積込工 m2 当り 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 昼間_塗替塗装【材工共】 素地調整_研削材及びケレンかす回収・積込 1.000 **m2** 時間的制約なし 諸雑費 式 1 * * * 単位当たり * * * 1 **m2** 昼間施工 研削材及びケレンかす回収・積込工 B=3 A=1 時間的制約なし H=1 I=1

SDT00029 単第0 -0005 表 下塗り塗装 m2 当り 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 昼間 塗替塗装【材工共】 下塗り_弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層) 1.000 **m2** はけ・ローラー,時間的制約なし 諸雑費 定 1 * * * 単位当たり * * * 1 **m2** 昼間施工 下塗り塗装 A=1 B=4 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層) F=1 はけ・ローラー D=2 高欄部単独施工 H=7 I=1 時間的制約なし

並替塗装 SDT00029

単第0-0006 表

中塗り塗装 m2 当り 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 昼間 塗替塗装【材工共】 中塗り_弱溶剤形ふっ素樹脂塗料_赤系 1.000 **m2** はけ・ローラー,時間的制約なし 諸雑費 定 1 * * * 単位当たり * * * 1 **m2** 昼間施工 中塗り塗装 A=1 B=5 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用 はけ・巾ーラー E=2 F=1 高欄部単独施工 G=1 赤系 H=7 時間的制約なし I=1

単第0 -0007 表

上塗り塗装 m2 当り 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 昼間 塗替塗装【材工共】 上塗り_弱溶剤形ふっ素樹脂塗料_赤系 1.000 **m2** はけ・ローラー,時間的制約なし 諸雑費 定 1 * * * 単位当たり * * * 1 **m2** 昼間施工 上塗り塗装 A=1 B=6 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 F=1 はけ・巾ーラー E=3 H=7 高欄部単独施工 G=1 赤系 I=1 時間的制約なし

断面修復工(左官工法)

V1020041

単第0 -0008 表

<u>鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む)</u>	修復延べ体積0.13m3				
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.99	人			
特殊作業員	4.94	人			
普通作業員	3.25	人			
ポリマーセメントモルタル 左官工法用	0.153	m3			
亜硝酸リチウム40%水溶液 プロコン40 相当品	0.79	kg			
諸雑 費	11	%			#09
*** 単位当たり ***	1	構造物			

表面含浸工 70001

単第0-0009 表

頁0 -0017 m2 当11

仪叫白/文工	V0001				半第0 -0009 祝 75 m2 当じ
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	4.0	人			
普通作業員	2.0	人			
コンクリート水分計・計量器	1.0	台・日			
電動噴霧器 延長コード・取替ノズル含む	4.0	台・日			
その他資材	10	%			#01
全体割増					
*** 合計 ***	75	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

頁0 -0018 水切設置工 V0040 単第0 -0010 表 水切りアイドリップ 相当品 **m** 当り 60 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 土木一般世話役 0.5 人 普通作業員 1.5 人 水切アイドリップ 接着剤含む 60 m * * * 合計 * * * 60 m * * * 単位当たり * * * m

頁0 -0019

止水対策工 V0010 単第0 -0011 表 路面目地部 **m** 当り 10 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 舗装用補修材 ファルコンHR 相当品 373 kg 下地処理用接着剤 ファルコンゾール 相当品 1.7 kg 土木一般世話役 1.0 人 特殊作業員 3.0 人 普通作業員 3.0 人 機械損料 FCクッカー含む 式 1 諸雑費 #01 % 10 * * * 合計 * * * 10 m * * * 単位当たり * * * 1 m

止水対策工

V0011

単第0 -0012 表

<u> </u>			_		10 m	<u>当り</u>
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	
舗装用補修材 ファルコンHR 相当品	373	kg				
下地処理用接着剤 ファルコンゾール 相当品	1.7	kg				
高機能止水材 30mm用 プライマー材含む	10.0	m				
土木一般世話役	1.0	人				
特殊作業員	3.0	人				
普通作業員	3.0	人				
機械損料 FCクッカー含む	1	式				
諸雑費	10	%			#01	
*** 合計 ***	10	m				
*** 単位当たり ***	1	m				

殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし

SPK21040138

DID区間有1) 運搬距離10 9km以下(8 0km招)

単第0 -0013 表

1 m3 当り

	川区間有リ 増	M取距離10.9KM以下(8 +************************************	3.UKM起) ************************************	※/正様子し .	0.00%	1	M3 ≝
幾械構成比: 43.38%	<u>41.88% </u>	材構成比: 14.7 │ 単価(積算地区)		単価構成比: こ表機労材規格(!	0.00%	標準単価:	1,871.40 備考
プレプトラック[オンロード・ディーゼル]	作者がないし	于叫(很开26位)	ダンプトラ	マク[オンロード	<u> </u>	千叫(木水地区)	MTPC00018T1
フラファ [タフロー・フィービル] 10t積級	43.38%		10t積級))[3)H) 1 C/V]		MTPT00018T1
(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	10100%			耗費及び補修費	(良好)を含む)		
運転手(一般)			運転手(一般	₹)			RTPC00007
	41.88%						RTPT00007
軽油			軽油1.2号パ	『トロール給油			TTPC00013
パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.74%						TTPT00013
積算単価			積算単価				EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし			B=1	機械積込			
C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			D=44	連).9km以下(8.0km超)		

総括情報表

变更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-04.02.01(0)		凡例 Co・・・コンクリート DT・・・・ダンプトラック CC・・・クローラクレーン RTC・・・ラフテレーンクレ	BH・・・バックホウ TC・・・トラッククレーン
指経費体系	1 公共(一般)			
	当世代	前世代		
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 現場事務所等の貸与区分 現場事務正区分 までは 多期補正区分 多期祖事区分 多割出事区分 前払金証区分 契約保証区分	41 橋梁保全工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)			
	導員等の現場労働者にかかる経費として , , 安全訓練等に要する費用等) が必要である。			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
市道八幡町31号線2号橋梁					
	_				
接领社体工	1	定			V400004 L & II 0
橋梁補修工					Y1G0324 レベル2
	1	走			
断面修復工					Y1G032405 レベル3
	1	式			
左官工法	•				Y1G03240501レベル4
ポリマーセメントモルタル					
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有	_	1,440,545,41.5			
能事校传工/ 十 宁丁汁\	1	構造物			04000044 00
断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む)					\$1020041 00
修復延べ体積0.727m3					
	1	構造物			単第0-0001 表
表面含浸工					Y1G032406 レベル3
	1	式			
下地処理工	ı				Y1G03240601レベル4
高圧洗浄					
下地処理工	17	m2			V0001 00
トルル理上 高圧洗浄					V0001 00
19111/6/7					
	17	m2			単第0 -0002 表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表面含浸工 ケイ酸塩系含浸材					Y1G03240601レベル4
	17	m2			
表面含浸工 ケイ酸塩系ナトリウム無機コロイドゾル					V0002 00
	17	m2			単第0 -0003 表
表面含浸工 カルシウム付加 , 反応促進剤					V0003 00
	17	m2			単第0 -0004 表
水切設置工					Y3999 レベル3
	1	式			
水切設置工 後付け型水切材					Y4999 レベル4
	21	m			
水切設置工 水切りアイドリップ 相当品					V0040 00
	21	m			単第0 -0005 表
構造物撤去工					Y1G0327 レベル2
	1	式			
運搬処理工					Y1G032716 レベル3
	1	大			
殻運搬 コンクリート殻	·				Y1G03271601レベル4
	0.7	m3			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殼運搬					SPK21040138 00
Co(無筋)構造物とりこわし					
DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)					
#B LB /\	0.7	m3			単第0 -0006 表
殼処分 					Y1G03271602レベル4
コンクリート殻					
	0.7	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】	0.7	1113			#0041
【且按上学員に占よれる処刀員守】					#0041
コンクリート殻受入費					F9001 00
	2	t			
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
	1	式			
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	定			
交通管理工	ТТ	IV.			Y1J010121 レベル3
人四日任上					I I I I I I I I I I I I I I I I I I I
	1	式			
交通誘導警備員	-				Y1J01012101レベル4
	11	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	11	人			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
直接工事費					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
+1 AV 1++1					
計算情報 対象額					
率					
* * 共通仮設費計 * *					
* *純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報 対象額					
率					
* *工事原価 * *					
一般管理費率分					前払補正率
計算情報 対象額					
率					
契約保証費					
計算情報 対象額					当初請対額
率					当初対象額

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
消費税相当額					
計算情報 対象額					
* * 工事費計 * *					
* *契約保証費計 * *					

断面修復工(左官工法)

\$1020041

単第0 -0001 表

	31020041 復延べ体積0.727m	13				構造物
三年 おおんだ おおん とり おり とり おり とり こうしん おり とり	数量	単位	単価	金額	備考	
上木一般世話役	16.721	人				
寺殊作業員 	27.626	人				
普通作業員	18.175	人				
ポリマーセメントモルタル 左官工法用	0.858	m3				
者維費	11	%			#09	
* * * 単位当たり * * *	1	構造物				
A=0.727 1構造物当り修復延べ体積(m3/ C=0.727 断面修復材の設計数量(m3/構造	構造物) 造物)		B=5 【F】的	面修復材(m3)		

下地処理工 V0001 単第0 -0002 表 高圧洗浄 100 m2 当り

<u>『圧洗浄</u>					100	m2	<u>当</u>
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	<u>100</u> 備考		
土木一般世話役	0.5	人					
特殊作業員	1.0	人					
普通作業員	0.5	人					
諸雑費	10	%			#01		
*** 合計 ***	100	m2					
*** 単位当たり ***	1	m2					

表面含浸工

V0002

単第0 -0003 表

「イ酸恒系ナトリウム無機コロイドゾル	70002				30	m2	当」
「 <u>イ酸塩系ナトリウム無機コロイドゾル</u> 名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	1114	
土木一般世話役	0.5	人					
特殊作業員							
	1.0	人					
普通作業員	1.0	人					
ケイ酸塩ナトリウム系含浸材 スーパーシールド 同等品	8.6	L					
機械賃料 薬剤填霧器,給水タンク外	1	式					
諸雑費	5	%			#01		
*** 合計 ***	30	m2					
*** 単位当たり ***	1	m2					

V0003

単第0 -0004 表

カルシウム付加,反応促進剤					30 m2 当·
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.5	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	1.0	人			
カルシウム付加 , 反応促進剤 ストレングス溶液 同等品	8.6	L			
機械賃料 薬剤填霧器 , 給水タンク外	1	定			
諸雑費	5	%			#01
*** 合計 ***	30	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

水切りアイドリップ 相当品 60 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 土木一般世話役 0.5 人 普通作業員 1.5 人 水切アイドリップ 接着剤含む 60 m * * * 合計 * * * 60 m * * * 単位当たり * * * m

SPK21040138

単第0-0006 表

頁0 -0012

殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超) m3 当り

幾械構成比: 43.38% 労務構成比: 4	41.88% 核	対機成比: 14.7	74% 市場単	单価構成比:	0.00%	標準単価:	1,919.400
代表機労材規格(積算地区) ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	構成比 43.38%	単価(積算地区)	ダンプトラッ 10t積級	表機労材規格(閉 ック[オンロード 耗費及び補修費	・ディーゼル]	単価(東京地区)	備考 MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.88%		運転手(一般))			RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.74%		軽油1.2号パ	トロール給油			TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価				EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 D=50	機械積込 運搬距離14	.4km以下(10.9km超)		

総括情報表

更回数	0	凡例	
用単価地区	59 三原市	© ・・・コンクリート	As・・・アスファルト
価適用日	00-04.02.01(0)	DT・・・・ダンプトラック	
		RTC・・・ラフテレーンクレー	TC・・・・トラッククレーン - ` v
		K10***	- /
経費体系	1 公共(一般)		
	当世代前世代		
種:工物域,工事担任区人	41 橋梁保全工事		
i工地域・工事場所区分 i興補正区分	04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし		
!休補正区分	00 補正なし		
場事務所等の貸与区分	00 補正なし		
CT補正区分	00 補正なし		
期補正係数	00 補正なし		
急工事区分	00 通常工事 0 %		
払金支出割合区分 数/日封区へ	00 補正無し		
約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)		
建設は能労働者やな通話	 導員等の現場労働者にかかる経費として,労務費のほか各種経費(法定福利費の		
	・・安全訓練等に要する費用等)が必要であり,本積算ではこれらを現場管理費等		
一部として率計上してい			
HE O S THIM O SE			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
市道幸崎62号線1号橋梁					
 橋梁補修工	1	定			Y1G0324 レベル2
情米 間修工 					1160324
	1	式			
ひび割れ補修工					Y1G032404 レベル3
	1	式			
低圧注入工法					Y1G03240402レベル4
無機系					
		144 544 444			
	1	構造物			S1020035 00
補修延べ延長25m未満の場合					31020033 00
	1	構造物			単第0 -0001 表
断面修復工	•	16.213			Y1G032405 レベル3
	4	_12			
	1	式			Y1G03240501レベル4
ポリマーセメントモルタル					11000210001 777
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有					
	1	構造物			
断面修復工(左官工法)					S1020041 00
(鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復延べ体積0.147m3					
	1	構造物			単第0 -0002 表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
左官工法 高流動ポリマーセメントモルタル 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有					Y1G03240501レベル4
	1	構造物			
断面修復工 グラウト充填工法 V=0.20m3					V0009 00
V=0.20m3	1	構造物			単第0 -0003 表
鉄筋 SD345 D13	·	17213			SPK21040330 00
	0.01	t			単第0-0009 表
鉄筋 SD345 D16~D25					SPK21040330 00
	0.01	t			単第0 -0010 表
鉄筋探査工 下向き					V0050 00
	1	m2			単第0 -0011 表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径100mm以上110mm未満 削孔深さ50mm以上200mm未満	·				SPK21040108 00
	4	孔			単第0 -0012 表
支保 支保耐力 40kN/m2以下					Y1G03150407レベル4
	4	空m3			
パイプサポート支保(小規模) 支保耐力 40kN/m2以下 総設置数量40空m3以下	-				S1050025 00
MOIX.E.XA.ETV.LIIIV.	4	空m3			単第0 -0013 表
表面含浸工					Y1G032406 レベル3
	1	式			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下地処理工					Y1G03240601レベル4
高圧洗浄					
	7	0			
下地処理工		m2			V0001 00
高圧洗浄					V0001 00
C /11/10/T					
	7	m2			単第0 -0014 表
表面含浸工					Y1G03240601レベル4
ケイ酸塩系含浸材					
	_				
主而会温丁	7	m2			V0002 00
表面含浸工 ケイ酸塩系ナトリウム無機コロイドゾル					VUUU2 UU
ノー政権がフェックス無限コローニンル					
	7	m2			単第0 -0015 表
表面含浸工					V0003 00
カルシウム付加,反応促進剤					
	_				W/770 0040 ==
ᆉᆔᇌᆓᅮ	7	m2			単第0 -0016 表
水切設置工					Y3999 レベル3
	1	式			
水切設置工					Y4999 レベル4
後付け型水切材					
	_				
-レルカセル 平 丁	2	m			V0040 00
水切設置工 水切りアイドリップ 相当品					V0040 00
かめりょう ドッツノ 作当中					
	2	m			単第0 -0017 表
アスファルト舗装工	-				Y1E020404 レベル3
	1	式			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部)					Y1E02040409レベル4
RA(20)					
	_				
	4	m2			ODI/04040004 00
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)					SPK21040234 00
1層当り平均仕上厚50mm					
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	4	m2			単第0 -0018 表
構造物撤去工					Y1G0327 レベJレ2
	1	_ <u>_</u>			
構造物取壊し工	1	式			Y1G032706 レベル3
伸足物収板 U工					110032100 1/1/1/3
	1	式			
舗装版切断					Y1G03270602レベル4
アスファルト舗装版					
	7				
舗装版切断	/	m			SPK21040302 00
アスファルト舗装版					01121070302 00
アスファルト舗装版厚15cm以下					
	7	m			単第0 -0019 表
舗装版破砕					Y1G03270603レベル4
アスファルト舗装版					
	4	m2			
舗装版破砕積込(小規模土工)	4	IIIZ			SPK21040018 00
HU4次(分・1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、					SITE 1040010 00
	4	m2			単第0 -0020 表
運搬処理工					Y1G032716 レベル3
	4	式			
	I	エし			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 アスファルト殻					Y1G03271601レベル4
アヘンアルド放					
	0.2	m3			
殻運搬 ************************************					SPK21040138 00
舗装版破砕 DID区間無し 運搬距離2.5km以下(1.5km超)					
	0.2	m3			単第0 -0021 表
殼処分					Y1G03271602レベル4
アスファルト殻					
	0.2	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】	-				#0041
アスファルト殻受入費					F9001 00
	0.4	t			
殼運搬	<u> </u>				Y1G03271601レベル4
コンクリート殻					
	0.3	m3			
殼運搬	0.0				SPK21040138 00
Co(無筋)構造物とりこわし					
DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	0.3	m3			単第0 -0022 表
殼処分	0.0	IIIO			+ 第6 -0022 - 校 Y1G03271602レベル4
コンクリート殻					
	0.3	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】	0.5	IIIO			#0041

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
費目・工種・施工名称など コンクリート殻受入費		-			F9002 00
	0.8	t			
全工種共通仮設	0.6	L L			Y1J01 レベル1
					11001
IC+D-T	1	式			V4 10404
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
	I	10			Y1J01012101レベル4

	6	人			R0369 00
					R0369 00
	6	人			
直接工事費					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報					
対象額					
率					

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報					
対象額					
率					
* * 工事原価 * *					
☆□ ☆☆ TER ## = → 八					26.11 5-15
一般管理費率分					前払補正率
計算情報 対象額					
平					
—————————————————————————————————————					
計算情報					
対象額					当初請対額
率					当初対象額
一般管理費計					
工事価格					
一、一一手叫作。。					
* * 消費税相当額 * *					
計算情報					
対象額					
率					

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
費目・工種・施工名称など **工事費計**					
+ + 却め/C紅葉社 + +					
* * 契約保証費計 * *					

ひび割れ補修工(低圧注入工法)

S1020035

単第0 -0001 表

修延べ延長25m未満の場合	01020000				- 430 0001 40	1	構造物	当
名称・規格など	数量	単位	単価	金額		備考		
土木一般世話役	1.500	人						
持殊作業員	2.400	人						
普通作業員	1.800	人						
超微粒子セメント系注入材 アーマ#600 相当	0.160	kg						
可とう性エポキシシール材 E380F 相当	0.836	kg						
低圧注入器具 無機系用 5回転用	11.000	本						
諸雑 費	6	%			#09			
*** 単位当たり ***	1	構造物						
A=1 【F】注入材(kg) C=2 【F】シール材(kg) E=3 【F】低圧注入器具(個)			B=0.16 注 D=0.61 シ F=11 低	入材の必要数量(kg/構造 ール材の設計数量(kg/ 圧注入器具の必要数量(告物) 黄造物) (個/構造物)			

断面修復工(左官工法)

S1020041

単第0 -0002 表

四 彡 ダ土 (ユロユ/4) 数ケーヽ/・	51020041 [延べ体積0.147m]				平年0-0002 校 1	抽生物
	<u> </u>	単位	単価	金額	備考	<u>構造物 当</u>
土木一般世話役	3.381	人				
特殊作業員	5.586	人				
普通作業員	3.675	人				
ポリマーセメントモルタル 左官工法用	0.173	m3				
諸雑 費	11	%			#09	
*** 単位当たり ***	1	構造物				
A=0.147 1構造物当り修復延べ体積(m3/構 C=0.147 断面修復材の設計数量(m3/構造物	造物) 勿)		B=5 【F】數	面修復材(m3)		

断面修復工 V0009 単第0 -0003 表

グラウト充填工法 V=0.20m3 構造物 当り 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 コンクリートはつり工 単第0-0004 表 橋梁上部等 0.2 m3 鉄筋ケレンエ 単第0-0005 表 2.1 **m2** 鉄筋防錆材塗布工 単第0-0006 表 2.1 **m2** グラウト充填工 単第0-0007 表 0.2 m3 型枠設置工 単第0-0008 表 3.0 **m2** * * * 単位当たり * * * 構造物 1

V0010

単第0 -0004 表

マック・1 はっり上 	V0010				<u> </u>
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
はつりエ	2.0	人			
普通作業員	2.0	人			
その他労務	1	定			
諸維費	38	%			#01
*** 単位当たり ***	1	m3			

鉄筋ケレンエ V0011

単第0-0005 表

大切 プレンエ	VUUTT				平第0 -0005 校 	当口
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	15 m2 備考	
土木一般世話役	1.0	人				
特殊作業員	2.0	人				
普通作業員	2.0	人				
ディスクサンダー	2.0	台				
発電機 2KVA	1.0	台				
燃料費等	5	%			#02	
諸雑費	5	%			#01	
*** 合計 ***	15	m2				
*** 単位当たり ***	1	m2				

鉄筋防錆材塗布工

単第0 -0006 表

V0012 25 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 土木一般世話役 人 1.0 特殊作業員 人 2.0 普通作業員 2.0 人 亜硝酸塩系鉄筋防錆材 RPコート 相当品 セット 諸雑費 #01 5 % * * * 合計 * * * 25 **m2** * * * 単位当たり * * * 1 **m2**

グラウト充填工 V0013

単第0 -0007 表

m3 当り 0.4 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 土木一般世話役 人 1.0 特殊作業員 人 2.0 普通作業員 2.0 人 高流動ポリマーセメントモルタル マスターエマコS300 相当品 936.0 kg プライマー GPプライム 相当品 0.3 kg 発電機 2KVA 1.0 台 モルタルミキサー 200V 台 1.0 モルタルポンプ 1.0 台 燃料費等 #02 % 10 諸雑費 #01 % 5 * * * 合計 * * * 0.4 m3 * * * 単位当たり * * * m3 1

型枠設置工 V0014

単第0 -0008 表

当り 20 **m2**

名称・規格など	数量	単位	単価 金額	20
土木一般世話役	1.0	人		
特殊作業員	1.0	人		
普通作業員	1.0	人		
型わく工	4.0	人		
型枠	20	m2		
目地材 エポキシ樹脂	4.0	セット		
諸雑費	5	%		#01
*** 合計 ***	20	m2		
*** 単位当たり ***	1	m2		

鉄筋 SPK21040330 単第0 -0009 表 SD345 D13

1 t 当り

	77.18% 材	料構成比: 22.82%	6 市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	317,350.00
代表機労材規格(積算地区) 共筋工	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区) 鉄筋工	単価(東京地区)	備考 RTPC00018
太阳上	45.24%	3	次加工		RTPT00018
普通作業員		1	普通作業員		RTPC00002
	20.32%				RTPT00002
		= = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	土木一般世話役		RTPC00009
	10.11%				RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
県形棒鋼<jisg3112></jisg3112>	00.00%	á	鉄筋コンクリート用棒鋼 		TTPC00001
SD345,D13 単位質量0.995kg/m	22.82%		SD345 D13		TTPT00001
賃算単価		7	漬算単価		EP001
A=4 SD345 D13			B=1 -(全ての費用)		

頁0 -0019

鉄筋 SD345 D16~D25 単第0 -0010 表 SPK21040330

当り 1

械構成比: 0.00% 労務構成比: 代表機労材規格(積算地区)	77.18% 材 構成比	料構成比: 22.8 単価(積算地区)	32% 市場単価構成比: 0.00%	標準単価: 単価(東京地区)	317,350.0 備考
大筋工			鉄筋工	一篇(外次)	RTPC00018
	45.24%				RTPT00018
通作業員	20.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
	20.32%				K17100002
:木一般世話役	10.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
	10.11%				K17100009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
形 棒鋼< JISG3112> SD345,D16~25	22.82%		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		TTPCD0072 TTPT00001
3D343,D10 ~ 23	22.02%		30343 013		117100001
算単価			積算単価		EP001
A=5 SD345 D16 ~ D25			B=1 -(全ての費用)		

鉄筋探査工 単第0 -0011 表 V0050 下向き m2 当り 18 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 技師 (A) (外業) 人 1 技師 (B) (外業) 人 2 技師 (C) (外業) 人 2 諸雑費 #05 5 % * * * 合計 * * * 18 **m2** *** 単位当たり *** 1 **m2**

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK21040108

単第0 -0012 表

削孔径100mm以上110mm未満 削孔深さ50mm以上200mm未満 当り 標準単価: 材料構成比: 35.86% 市場単価構成比: 5.688.70000 61.13% 0.00% 代表機労材規格(積算地区) 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区) 備考 構成比 コンクリート穿孔機 コンクリート穿孔機 MTPC00093 電動式コアボーリングマシン 電動式コアボーリングマシン 1.54% MTPT00093 簡易仕様型最大穿孔径 25cm 簡易仕様型最大穿孔径 25cm <賃>発動発電機(ガソリン発電機) <賃>発動発電機(ガソリン発電機) KTPC00042 定格容量3kVA 定格容量3kVA 0.91% KTPT00042 低騒音 低騒音 EK009 その他(機械) その他(機械) 特殊作業員 特殊作業員 RTPC00001 35.50% RTPT00001 普通作業員 普通作業員 RTPC00002 RTPT00002 9.44% 土木一般世話役 土木一般世話役 RTPC00009 4.77% RTPT00009 その他(労務) その他(労務) ER009 ダイヤモンドビット ダイヤモンドビット TTPC00235 外径110.0mm, 一般用 33.19% 110mm TTPT00235 コンクリート削孔用 ガソリン,レギュラー ガソリンレギュラースタンド TTPC00014 スタンド渡し、スタンド給油 2.17% TTPT00014

単第0 -0012 表

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径100mm以上110mm未満 SPK21040108 削孔深さ50mm以上200mm未満 1 孔 当り

械構成比: 代表	長機労材規格(積算地区)	31.13% 枚 構成比		代	単価構成比: 0.00% 表機労材規格(東京地区)	標準単価:単価(東京地区)	備考
の他(材料)				その他(材料	1)		EZ009
責算単価				積算単価			EP001
A=5	削孔径100mm以上110mm未満			B=1	削孔深さ50mm以上200mm未満		

パイプサポート支保(小規模)

S1050025

単第0 -0013 表

[保耐力 40kN/m2以下 `	総設置数量40空m3以	下			10 空m3 当
「保耐力 40kN/m2以下 名称・規格など	総設置数量40空m3以 数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.290	人			
型わく工	0.530	人			
とびエ	0.250	人			
普通作業員	0.570	人			
諸雑費	13	%			#09
*** 合計 ***	10	空m3			
*** 単位当たり ***	1	空m3			

<u>原圧洗浄</u>					100	m2	当!
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	100 備考		
土木一般世話役	0.5	人					
特殊作業員	1.0	人					
普通作業員	0.5	人					
諸雑費	10	%			#01		
*** 合計 ***	100	m2					
*** 単位当たり ***	1	m2					

表面含浸工ケイ酸塩系ナトリウム無機コロイドゾル

V0002

単第0 -0015 表

<u>-イ酸塩系ナトリウム無機コロイドゾル</u> 名称・規格など	₩/- 	374 V-F)¥ /≖	△姑	30	m2 <u>当</u>
<u> </u>	数量	単位	単価	金額	備考	
土木一般世話役	0.5	人				
特殊作業員	1.0	人				
普通作業員	1.0	人				
ケイ酸塩ナトリウム系含浸材 スーパーシールド 同等品	8.6	L				
機械賃料 薬剤填霧器,給水タンク外	1	式				
諸雑 費	5	%			#01	
*** 合計 ***	30	m2				
*** 単位当たり ***	1	m2				

V0003

単第0 -0016 表

カルシウム付加,反応促進剤 m2 当り 30 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 土木一般世話役 人 0.5 特殊作業員 人 1.0 普通作業員 1.0 人 カルシウム付加,反応促進剤 ストレングス溶液 同等品 8.6 L 機械賃料 薬剤填霧器,給水タンク外 式 1 諸雑費 #01 5 % * * * 合計 * * * 30 **m2** * * * 単位当たり * * * 1 **m2**

水切設置工 水切りアイドリップ、相当品	V0040	736_	— т т т т т т т т т т т т т т т т т т т		単第0 -0017 表 60	貝O -0027 <u>m 当り</u>
K切りアイドリップ 相当品 名称・規格など	数量	単位	単価	金額	60 備考	<u>" </u>
土木一般世話役	0.5	人			119 9	
普通作業員	1.5	人				
水切アイドリップ 接着剤含む	60	m				
*** 合計 ***	60	m				
*** 単位当たり ***	1	m				

表層(車道・路肩部) PK21040234 単第0 -0018 表

1.65%

アスファルト乳剤(浸透用)

PK-4タックコート用

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm 当り 機械構成比: 0.53% 標準単価: 2.376.70000 労務構成比: 46.00% 材料構成比: 53.47% 市場単価構成比: 0.00% 代表機労材規格(積算地区) 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区) 備考 構成比 振動ローラ(舗装用) 振動ローラ(舗装用) MTPC00047 ハンドガイド式 MTPT00047 0.30% ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t 運転質量0.5~0.6t 振動コンパクタ 振動コンパクタ MTPC00049 前進型 前進型 MTPT00049 0.16% 運転質量40~60kg 運転質量40~60kg EK009 その他(機械) その他(機械) 特殊作業員 特殊作業員 RTPC00001 RTPT00001 20.70% 普通作業員 普通作業員 RTPC00002 RTPT00002 14.47% 土木一般世話役 土木一般世話役 RTPC00009 4.15% RTPT00009 その他(労務) その他(労務) ER009 再生加熱アスファルト混合物 TTPCD0038 密粒度As混合物(20) 再生密粒度(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm 51.64% TTPT00284 アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(JISK2208) TTPC00027

アスファルト乳剤(浸透用)

PK-4タックコート用

頁0 -0028

TTPT00027

表層(車道・路肩部) SPK21040234

単第0 -0018 表

1層当り平均仕上厚50mm 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 当り 材料構成比: 標準単価: 2.376.70000 46.00% 53.47% 市場単価構成比: 0.00% 代表機労材規格(積算地区) 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区) 備考 構成比 ガソリン レギュラー ガソリンレギュラースタンド TTPC00014 スタンド渡し スタンド給油 TTPT00014 0.13% 軽油1.2号パトロール給油 TTPC00013 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 TTPT00013 0.03% EZ009 その他(材料) その他(材料) 積算単価 積算単価 E9999 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) A=1 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) E=1 PK-4 G=1 H=1 I=1 -(全ての費用) 【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)

舗装版切断

SPK21040302

単第0 -0019 表

頁0 -0030

アスファルト舗装版厚15cm以下 1 m 当り

代表機労材規格(積算地区) コンクリートカッタ パキューム式・湿式	構成比	植(積算地区)	代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区)	備考
		¬			
切削深20cm級プレード径 56cm	4.22%		ンクリートカッタ パキューム式・湿式 切削深20cm級プレード径	56cm	MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)		₹	の他(機械)		EK009
特殊作業員	19.07%	特	殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.53%	±.	木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.29%	普	通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)		₹	の他(労務)		ER009
コンクリートカッタプレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	36.35%		ンクリートカッタプレー 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	F	TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.92%	ガ	ソリンレギュラースタン	۴	TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)		₹	の他(材料)		EZ009

頁0 -0031 舗装版切断 単第0 -0019 表 SPK21040302 アスファルト舗装版厚15cm以下 m 当り アスファルト舗装版 標準単価: 54.57% 材料構成比: 39.19% 市場単価構成比: 562.41000 0.00% 代表機労材規格(積算地区) 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 構成比 単価(東京地区) 備考 積算単価 積算単価 EP001 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下 A=1 B=1 E=1 -(全ての費用)

舗装版破砕積込(小規模土工)

SPK21040018

単第0-0020 表

	011/210-0010	ナヤ	10 -0020 42	- N
機械構成比: 23.01% 労務構成比:	69.05% 材料構成比	: 7.94% 市場単価構成比: 0.00%	1 標準単価:	m2 ≝ 1,524.60
代表機労材規格(積算地区)		[算地区] 代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	
小型パックホウ(クローラ型)	1137735	小型パックホウ(クローラ型)	1 12 (21432 52)	MTPC00077
標準型・排2	23.01%	標準型・排2		MTPT00077
山積0.13/平積0.10m3		山積0.13/平積0.10m3		
運転手(特殊)		運転手(特殊)		RTPC00006
	69.05%			RTPT00006
		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013
パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.94%			TTPT00013
積算単価		積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)				

殼運搬

SPK21040138

単第0 -0021 表

	3F1\Z1040130		0021 48	
装版破砕	DID区間無し 運搬距離2.5	km以下(1.5km超)	1	m3 当
械構成比: 19.75% 労務構成比:	70.85% 材料構成比:		標準単価:	2,582.000
代表機労材規格(積算地区)	構成比 単価(積		単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]		MTPC00016T1
	19.75%			MTPT00016T1
(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		
(* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		(**************************************		
重転手(一般)		運転手(一般)		RTPC00007
	70.85%			RTPT00007
	1010011			
		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013
	0.40%	軽油1.2号八トロール約油		
パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.40%			TTPT00013
責算単価		積算単価		EP001
A=3 舗装版破砕		B=4 機械積込(小規模土工)		
C=1 DID区間無し		D=10 運搬距離 2.5km以下(1.5km超)	
E=1 -(全ての費用)				

殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし

SPK21040138

DID区間無1,運搬距離3 3km以下(1 6km招)

単第0-0022 表

m3 当1)

o(無筋)構造物とリこわし M機構成比: 43.38% 労務構成比:	10区间無し 連搬車 41.88% 材料	泡雕3.3KM以下(1.6KM超) 冓成比: 14.74% 市:	「場単価構成比: 0.00%	7 標準単価:	M3 ≅
代表機労材規格(積算地区)		冓成比: 14.74% 市: 単価(積算地区)	·場単価構成比: 0.00%		1,007.700 備考
プンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.38%	ダンプト 10t積線	ラック[オンロード・ディーゼル]	干IM(水水水已上)	MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.88%	運転手(一	一般)		RTPC00007 RTPT00007
経油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.74%	軽油1.2号	号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
責算単価		積算単価			EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)		B=1 D=14	機械積込 運搬距離3.3km以下(1.6km超	1)	

数量総括表_須波西町1号線1号橋梁

工種	種別	細別	規格	単位	合計	備考
		はくり剤工		m²	2.8	
鋼床版	塗装塗替工	素地調整	素地調整3種	m²	2.8	
		塗装塗替え工	Rc-Ⅲ塗装系	m²	2.8	
	断面修復工	断面修復工	ポリマーセメント系モルタル	m^3	0. 206	はつり殻(人力運搬)0.49t
床 版	表面被覆工	表面含浸工	シラン系含浸材+鉄筋腐食抑制工法	m²	7. 6	
	水切り対策工	水切設置工	後付け水切材	m	5. 0	
ガードパイプ	支柱基礎対策工	補強鉄筋	D13 SD345	kg	4.7	
20 10 01 2	文 仁	モルタル充填工	σck=21N/mm2	m^3	0.05	

鋼床版塗装塗替工

1. 塗装塗替工 (図面参照)

(1) はくり剤工(ネオリバー泥パック橋梁用TypeⅡ相当品)

A = 2.810 m^2

(2) 素地調整3種

A = 2.810 2.810

(3) 塗装塗替え工

A = 2.810 2.810

床版断面修復工

1. 断面修復工

(1) はつり殻

$$V = 0.157 + 0.026 + 0.023$$
 = 0.206 m³
 $W = 0.206 \times 2.4$ = 0.494 t

(2) 断面修復工

$$V = 0.157 + 0.026 + 0.023 = 0.206 \text{ m}^3$$

- 2. 表面被覆工 (図面参照)
- (1) 表面含浸工

 $A1 = 2.450 \text{ x} 3.100 = 7.595 \text{ m}^2$

- 3. 水切対策工 (図面参照)
- (1) 下地処理

 $A = 2.500 \times 0.025 \times 2$ = 0.125 m²

(2) 水切設置工

L = 2.500 x = 5.000 m

ガードパイプ

1. 支柱基礎対策工

(1) 補強鉄筋

$$W = 1.180 \text{ x} \quad 4 \quad \text{x} \quad 0.995$$
 = 4.7 kg

(2) モルタル充填工

 $V = 0.400 \times 0.400 \times 0.300 = 0.048 \text{ m}^3$

断面修復工計算書

工種	剥離・鉄筋露出	うき	ジャンカ (豆板)
	幅 × 長さ = 面積	幅 × 長さ = 面積	幅 × 長さ = 面積
断面修復工		1) $0.50 \times 0.80 = 0.400$	幅 × 長さ = 面積 (1) 0.50 × 0.70 = 0.350
合計(m2) 面積	2.418	0.400	0.350
合計(m2) 国積 合計(m3) はつり工	0. 157	0. 026	0. 023
合計(m3) 断面修復工	0. 157	0. 026	0. 023

注記)剥離・鉄筋露出部,うき部,豆板部のはつり厚、断面修復厚は、 0.065 mとする。

数量総括表_須波西町12号線1号橋梁

工種	種別	細別	規格	単位	合計	備考
		はくり剤工		m²	11.3	
鋼床版・地覆	塗装塗替工	素地調整	素地調整3種	m²	11.3	
		塗装塗替え工	Rc-Ⅲ塗装系	m²	11.3	
	断面修復工	断面修復工	ポリマーセメント系モルタル 亜硝酸リチウム水溶液 5.19kg/m3	m ³	0.130	はつり殻(人力運搬)0.3t
床版	表面被覆工	表面含浸工	シラン系表面含浸材	m²	15. 3	
	水切り対策工	水切設置工	後付け水切材	m	7.6	
伸縮目地・路面	止水対策工	伸縮目地部		m	9.6	
中州 白地 一时间	业水对水工	路面目地部		m	2.9	

鋼床版・地覆

1. 塗装塗替工 (図面参照)

1)床版上面 A= 2.070	=	2. 070	m²
2)床版下面 A= 1.760	=	1. 760	m²
3)地覆工(I形鋼) A=(0.150 x 2 + 0.075 x 3 - 0.0055 x 2)x 2.6	=	1. 336	m²
4) 主材 (H形鋼) A=(0.150 x 5 - 0.007 x 2) x(2.450 + 1.150)	=	2. 650	m²
5)端部材(等辺山形鋼) A=(0.100 x 3)x(1.050 + 0.950)	=	0.600	m²
6) 横部材(溝形鋼) A=(0.125 x 2 + 0.065 x 3 - 0.006 x 2)x 0.750 x	2 =	0.650	m²
7) 合計 A= 9.066 x 1.25	=	11. 333	m²
(1) はくり剤工(ネオリバー泥パック橋梁用TypeⅡ相当品) A = 11.333	=	11. 33	m²
(2) 素地調整3種 A = 11.333	=	11. 33	m²
(3) 塗装塗替え工 A = 11.333	=	11. 33	m²

床版

1. 断面修復工 (断面修復工計算書参照)

(1) はつり殻

V = 0.103 + 0.027 = 0.130 m³ $W = 0.130 \times 2.4$ = 0.312 t

(2) 断面修復工

 $V = 0.103 + 0.027 = 0.130 \text{ m}^3$

- 2. 表面被覆工 (図面参照)
- (1) 表面含浸工

A = 15.272 = 15.27 m^2

- 3. 水切対策工 (図面参照)
- (1) 下地処理

 $A = (4.200 + 3.400)_{X} 0.025$ = 0.2 m^{2}

(2) 水切設置工

L = 4.200 + 3.400 = 7.6 m

断面修復工計算書

工種	剥離・鉄筋露出	うき	ジャンカ(豆板)		
	幅 × 長さ = 面積	幅 × 長さ = 面積	幅 × 長さ = 面積		
断面修復工	1) $0.30 \times 1.30 = 0.390$	① $0.10 \times 0.15 = 0.015$ ② $0.50 \times 0.80 = 0.400$	幅 × 長さ = 面積		
合計(m2) 面積	1. 580	0. 415	·		
合計(m3) はつり工	0. 103	0. 027			
合計(m3) 断面修復工	0.103	0. 027			

注記)剥離・鉄筋露出部,うき部のはつり厚、断面修復厚は、 0.065 mとする。

伸縮目地 · 路面

1. 止水対策工

1)	伸縮	目	地部

L = 3.750 + 5.800 = 9.55 m

2) 路面目地部

L = 2.900 = 2.90 m

(1) カッターエ

 $L = (3.750 + 5.800 + 2.900)_{X} + 0.304 \times 3 \times 2 = 26.7 \text{ m}$

(2) 舗装はつり工

 $V = (3.750 + 5.800 + 2.900)_{X} 0.300 \times 0.050$ = 0.2 m³ $W = 0.200 \times 2.3$ = 0.5 t

(3) 止水目地処理工

L = 9.550 = 9.6 m

(4) 弾性材充填工

 $V = 12.450 \quad x \quad 0.300 \quad x \quad 0.050$ = 0.2 m^3

数量総括表_八幡町31号線2号橋梁

工 種	種 別	細別	規格	単位	合計	備考
	断面修復工	断面修復工	ポリマーセメント系モルタル	m^3	0. 727	はつり殼(人力運搬)1.71t
			ストレングス剤同等品	m²	17.0	0.25L/m2 ロス率15%
床版	表面被覆工	表面含浸工	ケイ酸塩系表面含浸材	m²	17.0	0.25L/m2 ロス率15%
			テスター設置	組	1	
	水切り対策工	水切設置工	後付け水切材	m	20.5	

床版			
1. 断面修復工 (断面修復工計算書参照)			
(1) はつり殻			
V = 0.720 + 0.007	=	0.727	m³
$W = 0.727 \times 2.35$	=	1.708	t
(2) 断面修復工			
V = 0.720 + 0.007	=	0.727	$ m m^3$
2. 表面被覆工 (図面参照)			
(1)表面含浸工			
A1 = 3.950 x 4.300 (ストレングス剤同等品)	=	16. 99	m^2
A2 = 3.950 x 4.300 (ケイ酸ナトリウム系表面含浸材)	=	16. 99	m^2
(2) テスター設置			
N = 16.990 ÷ 20 m2/組	=	1	組
3. 水切対策工 (図面参照)			
(1) 下地処理			
$A1 = 3.950 \times 0.025 \times 2$	=	0. 198	m²
A2 = 6.300 x 0.025 x 2	=	0.315	m²
$\Sigma A =$	=	0. 513	m²
(2) 水切設置工			
L1 = 3.950 x 2	=	7. 900	m
L2 = 6.300 x 2	=	12.600	m
$\Sigma L =$	=	20. 500	m

断面修復工計算書

工種	剥離・鉄筋露出	うき	ジャンカ(豆板)		
	幅 × 長さ = 面和	福 × 長さ = 面積	幅 × 長さ = 面積		
	1) $0.15 \times 3.50 = 0.5$	25			
	2) $0.50 \times 3.95 = 1.9$	75			
	3) $0.40 \times 0.15 = 0.0$				
	$4) 0.30 \times 0.80 = 0.3$				
	$5) 0.70 \times 0.70 = 0.4$				
	6) $0.10 \times 0.20 = 0.0$				
	7) $0.20 \times 0.20 = 0.0$				
	8) $0.20 \times 0.40 = 0.0$:			
	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$				
	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	•			
	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$				
	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$				
	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$				
	15) $0.20 \times 0.55 = 0.1$:			
断					
面 修					
復					
工					
合計(m2) 面積	11. 075	0. 105			
合計(m3) はつり工	0.720	0.007			
合計(m3) 断面修復工	0.720	0.007			

注記)剥離・鉄筋露出部,うき部のはつり厚、断面修復厚は、 0.065 mとする。

市道幸崎62号線1号橋梁

市道幸崎62号線	1号橋梁					
レベル2 エ 種	レベル3 種別	レベル 4 細 別	レ ベ ル 5 規 格	単位	数量	備考
橋梁補修工	ひびわれ補修工	ひびわれ注入工 延べ施工量	超微粒子セメント系	m	2. 6	
	低圧注入工法		ひびわれ注入工 1橋当り延べ延長	m	2. 6	
		シール材	エポキシ樹脂系	kg	0. 610	
		ひびわれ注入材	超微粒子セメント系	kg	0. 160	ロス率37%を含む
		注入器	低圧注入器	個	11	設置間隔:250mm間隔
	断面修復工	左官工法 延べ施工量	ポリマーセメントモルタル	m^3	0. 147	
	左官工法					
	断面修復工	コンクリートはつり	橋梁上部 t=70mm	m^3	0. 2	
	充填工法	充填工法	高流動ポリマーセメントモルタル	m^3	0. 200	
		プライマーエ		m ²	3. 1	
		型枠工	一般型枠 鉄筋コンクリート	m ²	3. 0	
		鉄筋ケレン		m ²	2. 1	
		<u></u> 鉄筋防錆工		m ²	2. 1	
		鉄筋	SD345 D13	kg	11	
			SD345 D16以上D25以下	kg	13	
		鉄筋工(鉄筋追加)	一般構造物	kg	24	
	構造物取壊しエ		下向き	m ²	1. 0	
	併進的状況でエ		コンクリート穿孔機	孔	4	
		12)) Hillor	1277 1 3F 1619X	10		
		 パイプサポート支保	H<4.0m 40kN/m ² 以下	空m ³	4. 1	
	文体工	7.177/T T XIX	11\4. 0 40KN/ X	- 포'''	7. 1	
	 表面含浸工	下地処理工	サンダーケレン	m ²	6. 8	
			ケイ酸ナトリウム系表面含浸材	m ²	6.8	
		含浸材	ストレングス剤同等品	Q	1. 7	標準使用量: 0. 25½/m²
			材料ロス	Q		ロス率:15%
		含浸材	スーパーシールド同等品	Q	1. 7	標準使用量: 0. 25½/m²
			材料ロス	Q		ロス率:15%
		テスター設置		組	1	
	水切り工	水切り材	軟質PVC製水切り材	m	2. 0	
舗装工	アスファルト舗装工	表層(車道・路肩部)	密粒度As(20) t=5cm	m ²	3. 6	平均幅員 1.25m
構造物撤去工	構造物取壊しエ	舗装版切断	アスファルト舗装	m	7. 3	車道部(t=50mm想定)
		舗装版破砕	アスファルト舗装	m ²	3. 6	
			アスファルト殻	m ³	0. 2	
		殼処分	アスファルト殻	m ³	0. 2	
				t	0.4	
			コンクリート殻	m ³	0. 3	
		殼処分	コンクリート殻(有筋)	m ³	0. 3	
				t	0.8	
L		l .				ı

1.2 ひびわれ補修工

- 1.2.1 低圧注入工法(ひびわれ注入工)
 - (1) 延べ施工量
 - 1) 超微粒子セメント系
 - 0. 2≦w<1.0mm

$$L1 = 2.25$$

= 2. 25 m

• 1.0≦w≦5.0mm

$$L2 = 0.30$$

$$= 0.30 \text{ m}$$

 $\Sigma L = 2.55 \text{ m}$

- (2) シール材
- 1) エポキシ樹脂系

$$\gamma = 1.60 \text{ kg/m}^3$$
 (仮定)

$$W = 2.55 \times 0.050 \times 0.003 \times 1600$$

= 0.61 kg

- (3) 注入材
 - 1) 超微粒子セメント系

$$\gamma = 1.50 \text{ kg/m}^3$$
 (仮定)

W = 2.55 × 0.00029 × 0.104 × 1500 × 1.37 = 0.16 kg □
$$x$$
 □ x □ x □ x ≈ 37%

- (4) 注入器 (低圧注入器)
 - 設置間隔: 250mm間隔

$$N = 2.55 / 0.25$$

= 11個

1.2.2 ひびわれ延長数量計算書

		71.71	われ						
番号	部位	幅 w(mm)	表さ L(m)		さ L(m) 深さt(mm)			備	考
I	桁下面	THE W (MILIT)	XC L(III)		L (III)	/X C C (IIIII)			
1	11, 1 дд	0. 20	1. 45			40			
2		0. 20	0. 50			40			
	小計	0.20	1. 95			10	注入·	ヤメ	ント系
	7 41						/_/ .		- 1 //
I	A1橋台								
1		1. 00	0. 30			200			
	小計		0. 30				注入:	セメ	ント系
I	A2橋台								
1		0. 20	0. 30			40			
	小計		0. 30				注入:	セメ	ント系
	<1.0mm 合計延長		2. 25	-	_	深さ			
	≦5.0mm 合計延長		0. 30	-	_	荷重平均			
	< 合計延長	(注入工のみ)	_	-	_	104			
遊離石	灰を伴う 合計延長		-	-	-				
		0.2≦w	1.0≦w	5.0mm<	遊離石灰		合	計	
· · ·		<1.0mm	≦5.0mm		を伴う				0.55
	セメント系合計	2. 25	0. 30	_	_				2. 55
	硝酸 + セメント系合計	_	_	_	_		_		
	リマーセメント系合計	_	_	_	_		-		
	こう性エポキシ樹脂系合計	_	_	_	_		-		
充填::	シーラント系合計	-	-	_	_		_		0.55
	合 計	2. 25	0. 30	_	-				2. 55

1.3 断面修復工(左官工法)

- 1.3.1 左官工法 (ポリマーセメントモルタル)
- (1) 延べ施工量

$$=$$
 0. 147 m^3

$$\Sigma V = 0.147 \text{ m}^3$$

- 1.3.2 殼運搬
- (1) コンクリート構造物 人力積込

$$=$$
 0. 147 m^3

- ※ 殻数量は、断面修復数量と同量と仮定した。
- 1.3.3 殻処分 (がれき類)

$$V = 0.147$$

$$=$$
 0. 147 m^3

$$W = 0.147 \times 2.35 \text{ t/m}^3$$

$$=$$
 0.345 t

1.3.5 左官工法 数量計算書

		形状・寸	上法	補修面積	補修深さ	塗布面積	補修体積	
番号	部位	(m × m		mi多面頂 (m ²)	(m)	至刊面損 (m ²)		備 考
D	桁下面	(111 ** 111	1 /	(111)	(111 /	(111 /	(111)	
1	111 1 1111	0. 10 ×	0. 10	0. 010	0. 070	0. 038	0. 001	
2		0. 10 ×	2. 00	0. 200	0. 070	0. 494	0. 014	
3		0. 10 ×	0. 30	0. 030	0. 070	0. 086	0. 002	
4		0. 65 ×	2. 00	1. 300	0. 070	1. 671	0. 091	
5		0. 10 ×	0. 50	0. 050	0. 070	0. 134	0. 004	
	小計	0.10 7	0.00	1. 590	0.070	2. 423	0. 112	
	7 11			1.000		2. 120	V. 112	
DA	A1橋台							
1	III II	0. 10 ×	0. 10	0. 010	0. 070	0. 038	0. 001	
2		0. 15 ×	0. 15	0. 023	0. 070	0. 065	0. 002	
3		0. 15 ×	0. 15	0. 023	0. 070	0. 065	0. 002	
Ť	小計	J. 10 //	V. 10	0. 056	0.070	0. 168	0. 005	
	3 HI			0.000		0. 100	0.000	
DB	A2橋台							
1	(10 H	0.10 ×	0. 10	0. 010	0. 070	0. 038	0. 001	
2		0. 15 ×	0. 10	0. 015	0. 070	0. 050	0. 001	
3		1.00 ×	0. 15	0. 150	0. 070	0. 311	0. 011	
4		0.80 ×	0. 13	0. 130	0. 070	0. 394	0. 017	
4	小計	0.00 ^	0. 30	0. 415	0.070	0. 394	0. 017	
	7)'61			0.413		0. 193	0.030	
				_				
	合計			2. 061		3. 384	0. 147	

1.4 断面修復工(充填工法)

1.4.1 充填工法

(1) 充填工法 (高流動ポリマーセメントモルタル)

 $V = 1/2 \times (1.340 + 1.160) \times 2.250 \times 0.070 = 0.197 \text{ m}^3$

(2) プライマーエ

$$a1 = 1/2 \times (1.340 + 1.160) \times 2.250 = 2.813 \text{ m}^2$$

$$a2 = 2.257 \times 0.070 = 0.158 \,\mathrm{m}^2$$

$$a3 = (1.340 + 1.160) \times 0.070$$

$$= 0.175 \text{ m}^2$$
 $\Sigma A = 3.146 \text{ m}^2$

(3) 型枠工 (一般型枠 鉄筋コンクリート)

$$a1 = 1/2 \times (1.340 + 1.160) \times 2.250 = 2.813 \text{ m}^2$$

a2 = 2.250 × 0.070
$$= 0.158 \text{ m}^2$$
 $\Sigma A = 2.971 \text{ m}^2$

(4) 鉄筋ケレン

・配力鉄筋 配力鉄筋径= D13 配筋間隔= 0.125 m → 8 本/m 補修1m²あたり鉄筋ケレン面積= 13 / 1000 × π × 8 = 0.327 m²/1m²当り

$$A = (0.402 + 0.327) \times 2.813 = 2.051 \text{ m}^2$$

(5) 鉄筋防錆工

鉄筋ケレンと同面積を計上する。
$$A = 2.051 = 2.051 m^3$$

(1)	SD345	D13		
W	l =	11	=	11 kg
(2)	SD345	D16以上D25以下		
W	l =	13	=	13 kg
1.4.3	鉄筋工	(鉄筋追加) (一般構造物)		
W	l =	11 + 13	=	24 kg
1.4.4	鉄筋探	査工 (下向き)		
N	I =	4	=	4 箇所
A	\ =	0.500 × 0.500 × 4	=	1. 000 m²
1.4.5	コンク	リート削孔工		
(1)	コンク	リート穿孔機 100mm以上110mm未満 50mm以上200mm未満		
1)	φ100			
N	l =	4	=	4 孔
L	. =	0. 150 × 4	=	0. 600 m
1.4.6	コンク	リートはつりエ (t=70mm 橋梁上部等)		

 $A = 1/2 \times (1.340 + 1.160) \times 2.250 = 2.813 \text{ m}^2$

= 0. 197 m^3

V = 2.813 × 0.070

1.4.2 鉄筋

1.4.7 殼運搬

(1) コンクリート構造物 人力積込

v1 = 0. 197

= 0. 197 m^3

 $v2 = \pi/4 \times 0.100^{-2} \times 0.150 \times 4$

 $\frac{= 0.005 \text{ m}^3}{\Sigma V = 0.202 \text{ m}^3}$

1.4.8 殻処分 (コンクリート殻)

V = 0. 202

= 0. 202 m^3

 $W = 0.202 \times 2.35 \text{ t/m}^3$

= 0.475 t

1.5 支保工

- 1.5.1 パイプサポート支保
- (1) H<4.0m 40kN/m²以下

1.6 表面処理工(表面含浸工)

1.6.1 表面含浸工 (ケイ酸ナトリウム系表面含浸材)

(1) 下地処理工 (サンダーケレン)

A = 6.833

= 6.833 m^2

(2) 含浸材塗布工 (ケイ酸ナトリウム系表面含浸材)

A = 6.833

= 6.833 m^2

(3) 含浸材 (ストレングス剤同等品以上)

w1 = 6.833 × 0.25 Q/m² 標準使用量

= 1.708 Q

w2 = 1.708 × 0.15 ロス率15% $= 0.256 \ \Omega$ $\Sigma W = 1.964 \ \Omega$

(4) 含浸材 (スーパーシールド同等品以上)

w1 = 6.833 × 0.25 Q/m² 標準使用量

= 1.708 Q

w2 = 1.708 × 0.15 ロス率15% $= 0.256 \, \Omega$ $\Sigma W = 1.964 \, \Omega$

(5) テスター設置 (1組/20m²)

N = 6.833 / 20 $m^2/144$

= 1組

1.6.2 表面処理工数量計算書

		形状・寸法		面積	
番号	部位	形 状 · 寸 法 (m)	個数	(m^2)	備考
Р	桁下面			(111 /	
1		2. 508 × 0. 270	1	0. 677	
2		2.000 × 3.050	1	6. 100	
3		0. 056	1	0. 056	CAD計測
	小計			6. 833	
			ļ		
			-		
	合計			6. 833	
	нп			0. 000	

1.7 水切り工

1.7.1 水切り材 (軟質PVC製水切り材)

L = 2.010 = 2.010 m

1.7.2 下地処理

 $A = 2.010 \times 0.025 = 0.050 \text{ m}^2$

1.7.3 接着剤塗布 (エポキシ樹脂系接着剤)

 $A = 2.010 \times 0.025 = 0.050 \text{ m}^2$

1.8 アスファルト舗装工

1.8.1 表層

(1) 車道・路肩部 (密粒度As(20) t=5cm タックコート)

 $a1 = 1/2 \times (1.350 + 1.150) \times 2.500 = 3.125 \text{ m}^2$

 $a2 = 1.350 \times 0.200 = 0.270 \,\mathrm{m}^2$

a3 = 1.150 × 0.200 = 0.230 m^2 $\Sigma A = 3.625 \text{ m}^2$

1.9 舗装版切断工

- 1.9.1 舗装版切断 (アスファルト舗装 t=15cm以下)
 - (1) 車道部 (t=50mm(想定))

L = 1.350 + 2.910 + 1.150 + 1.860 = 7.270 m

1.10 舗装版破砕工

1.10.1 舗装版破砕 (アスファルト舗装 障害有り 厚4~10cm以下 積込有り)

(1) アスファルト舗装 (t=50mm(想定))

$$a1 = 1/2 \times (1.350 + 1.150) \times 2.500 = 3.125 \text{ m}^2$$

$$a2 = 1.350 \times 0.200$$

= 0. 270 m^2

$$a3 = 1.150 \times 0.200$$

$$\frac{= 0.230 \text{ m}^2}{\sum A = 3.625 \text{ m}^2}$$

1.10.2 殼運搬

(1) 舗装版破砕 機械積込

$$V = 3.625 \times 0.050$$

= 0. 181 m^3

1.10.3 殻処分 (アスファルト殻)

$$V = 0.181$$

= 0. 181 m^3

$$W = 0.181 \times 2.35 \text{ t/m}^3$$

= 0.425 t

1.11 構造物取壊し工		
1.11.1 鉄筋探査工		
(1) 下向き		
1) 断面修復工(充填工法)		
A = 1.000	=	1. 000 m ²
1.11.2 コンクリート削孔工		
(1) コンクリート穿孔機 100mm以上110mm未満 50mm以上200mm未満		
1) 断面修復工(充填工法)		
N = 4	=	4 孔
1.11.3 構造物とりこわしエ		

= 0. 197 m^3

(1) コンクリートはつり

V = 0.197

1) 断面修復工(充填工法)

1.12 運搬処理工

1.12.1 殼運搬

- ※ 運搬は、「運搬距離10km DID区間:無し」程度を想定。
- (1) コンクリート構造物 人力積込
 - 1) 断面修復工(左官工法)

$$V = 0.147$$

= 0. 147 m^3

2) 断面修復工(充填工法)

$$V = 0.197$$

- (2) 舗装版破砕 機械積込
- 1) 舗装版破砕工

$$V = 0.181$$

$$\begin{array}{ccc} = & 0.181 \, \text{m}^3 \\ \Sigma \, \text{V2} = & 0.181 \, \text{m}^3 \end{array}$$

1.12.2 殻処分 (コンクリート殻)

$$V = 0.344$$

$$=$$
 0. 344 m^3

$$W = 0.344 \times 2.35 \text{ t/m}^3$$

$$= 0.808 t$$

1.12.3 殼処分 (アスファルト殼)

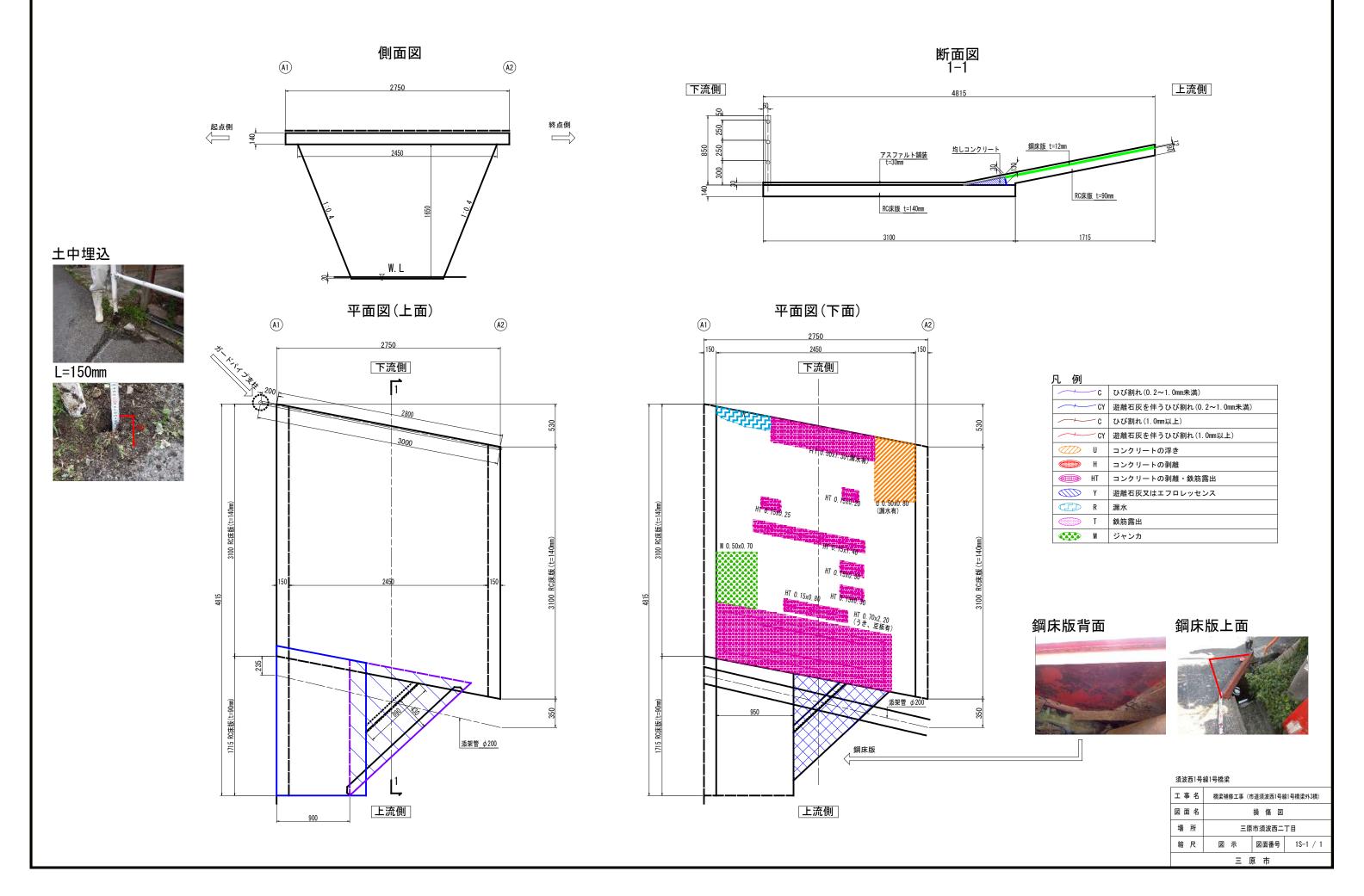
$$V = 0.181$$

$$=$$
 0. 181 m^3

$$W = 0.181 \times 2.35 \text{ t/m}^3$$

$$=$$
 0.425 t

(須波西1号線1号橋梁) 損傷図 s=1/20

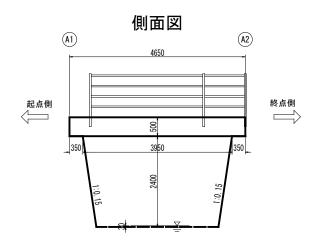


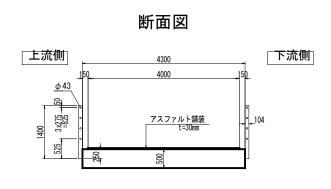
(須波西12号線1号橋梁)損傷図 側面図 (A1) (A2) 断面図 4000 3980 CY 遊離石灰を伴うひび割れ(0.2~1.0mm未満) 終点側 起点側 \leftarrow C ひび割れ(1.0mm以上) CY 遊離石灰を伴うひび割れ(1.0mm以上) 上流側 下流側 /// U コンクリートの浮き H コンクリートの剥離 HT コンクリートの剥離・鉄筋露出 Y 遊離石灰又はエフロレッセンス R 漏水 添架管 φ60 T 鉄筋露出 ₩ ジャンカ 腐食 鋼部材腐食, 塗膜はがれ 鋼床版背面 鋼床版上面 平面図(下面) (A1) \bigcirc A2 上流側 A1橋台 S=1/50 添架管 φ60 断面図 側面図 下流側 A1橋台前面 上流側 A2橋台 S=1/50 Y(漏水跡) 断面図 側面図 HT0. 3x1. 50 A2橋台前面 拡幅目地 下流側 上流側 下流側 須波西町12号線1号橋梁 工事名 橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋梁外3橋) 側面図(下流側) 図面名 損傷 図 場所 三原市須波西二丁目 H1 0.3x0.40 H1 0.2x0.80

図 示 図面番号 2S-2 / 2

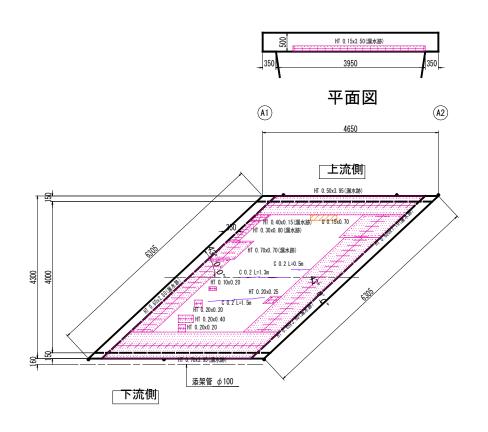
三原市

(市道八幡町31号線2号橋梁)損傷図s=1/30

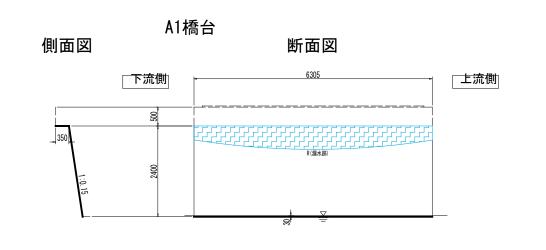


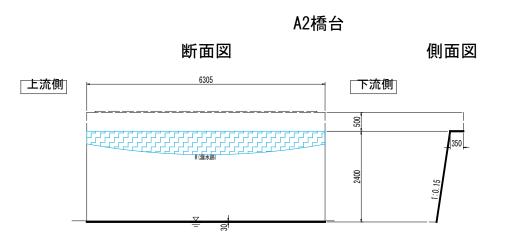






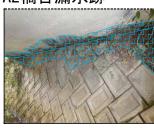








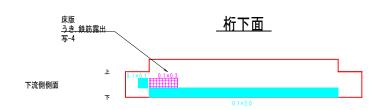


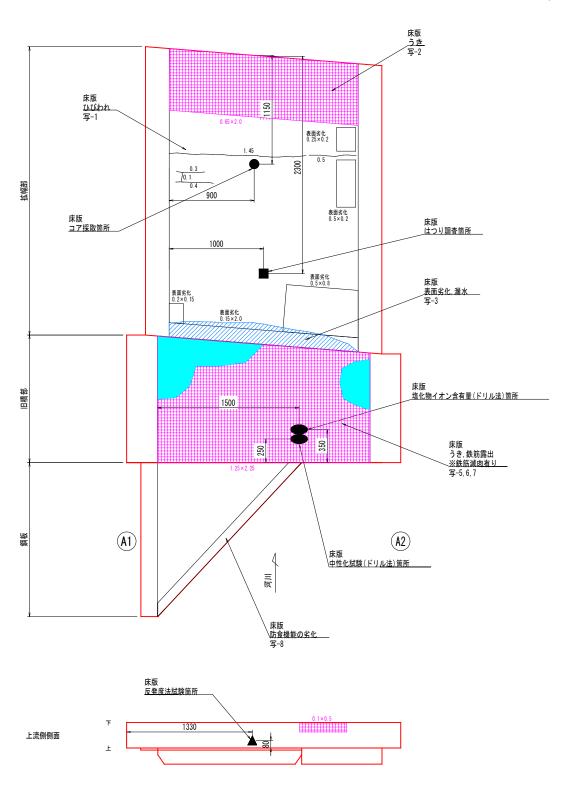


八幡町31号線2号橋梁

工事名	橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋梁外3橋)				
図面名	補修図				
場所	三原市八幡町野串				
縮尺	図 示 図面番号 3S-1 / 1				
	三 原 市				

市道幸崎62号線1号橋梁 橋梁変状図(その1)





変状凡例

~	長さ (m)	ひびわれ (開口幅0.2mm未満)
~	長さ (m)	ひびわれ (開口幅0.2~1.0mm未満)
~	幅-長さ (mm) (m)	ひびわれ (開口幅1.0~5.0mm未満)
~	幅-長さ (mm)(m)	ひびわれ (開口幅5.0mm以上)
~	長さ (m)	遊離石灰を伴うひびわれ
	縦×横 (m) (m)	うき
	縦×横 (m) (m)	剥離・欠損
	縦×横 (m) (m)	鉄筋露出
	縦×横 (m) (m)	豆板
		遊離石灰
		漏水(伝い水)
		その他

調査凡例

•	コア採取
	はつり調査
A	反発度法試験
•	その他試験

幸崎62号線1号橋梁

辛呵02万級1万個条						
工具	1 名	橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋梁外3橋)				
図頂	5 名		橋梁変状図その1			
場	所	三原市幸崎能地七丁目				
縮	尺	図 示 図面番号 4S-1 / 5				
三 原 市						

橋面



変状凡例

~<\	長さ (m)	ひびわれ (開口幅0.2mm未満)
~	長さ (m)	ひびわれ (開口幅0.2~1.0mm未満)
~	幅-長さ (mm)(m)	ひびわれ (開口幅1.0~5.0mm未満)
~	幅-長さ (mm)(m)	ひびわれ (開口幅5.0mm以上)
10	長さ (m)	遊離石灰を伴うひびわれ
	縦×横 (m) (m)	うき
	縦×横 (m) (m)	剥離・欠損
	縦×横 (m) (m)	鉄筋露出
	縦×横 (m) (m)	豆板
		遊離石灰
		漏水(伝い水)
		その他

幸崎62号線1号橋梁

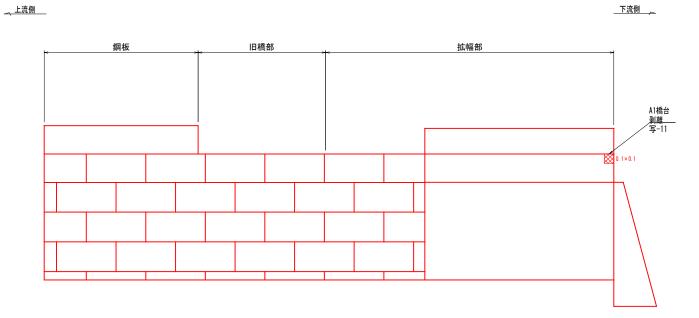
羊呵02万禄1万倘采					
工事名 橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋梁外3橋)					
図 面 名 橋梁変状図その 2					
場所	場所三原市幸崎能地七丁目				
縮尺	図 示 図面番号 4S-2 / 5				
三原市					

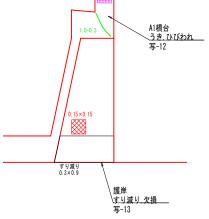
変 状 凡 例

7	長さ (m)	ひびわれ (開口幅0.2mm未満)
\langle	長さ (m)	ひびわれ (開口幅0.2~1.0mm未満)
\langle	幅-長さ (mm)(m)	ひびわれ (開口幅1.0~5.0mm未満)
V	幅-長さ (mm) (m)	ひびわれ (開口幅5.0mm以上)
1	長さ (m)	遊離石灰を伴うひびわれ
	縦×横 (m) (m)	うき
	縦×横 (m) (m)	剥離・欠損
	縦×横 (m) (m)	鉄筋露出
	縦×横 (m) (m)	豆板
		遊離石灰
		漏水(伝い水)
		その他

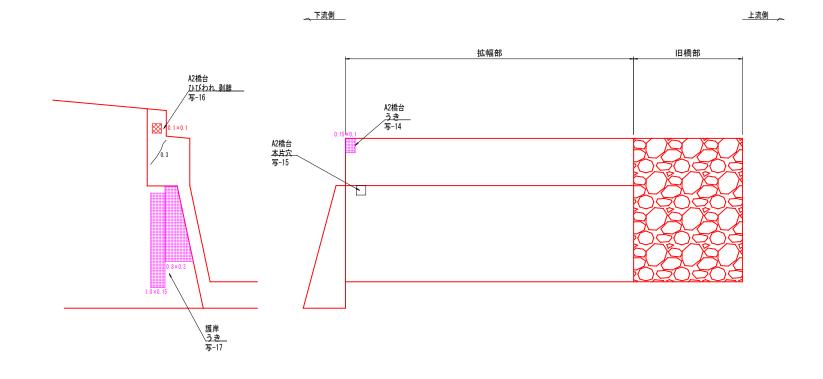
A1橋台

市道幸崎62号線1号橋梁 橋梁変状図(その3) s=1:20





A2橋台

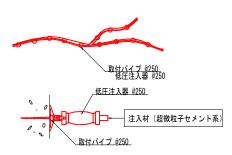


幸崎62号線1号橋梁

+ 1-14 0 Z · 3 / 10 J T · 3 / 10 J X					
工事名	橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋梁外3橋)				
図面名	橋	橋梁変状図その3			
場所	三原市幸崎能地七丁目				
縮尺	図 示 図面番号 4S-3 / 5				
三原市					

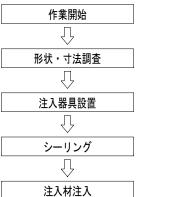
市道幸崎62号線1号橋梁 補修詳細図(参考図)

ひびわれ注入工(参考図)



- ※ 気温5℃以下では施工しないこと。
- ※ 鉛直方向のひびわれについては、特に注入材の逸脱に注意すること。
- ※ 注入材は可使時間内に注入を行い、可使時間を過ぎた材料については 使用しないこと。
- ※ 注入はひびわれの下方から上方向に向かって、順次注入を行う。
- ※ 注入パイプ取付は25cm間隔を基本とする。

施工手順



 Ω

注入器具撤去

 $\sqrt{}$

仕上げ

 Ω

作業完了

断面修復工(左官工法) (参考図)



断面修復工(鉄筋追加)(左官工法) (参考図)

※ 鉄筋周辺のうきおよび劣化したコンクリートは除去すること。 ※ 端部は、L字カットを行い、フェザーエッジとならない処理を行うこと。

※ 鉄筋を追加する場合は、必要な鉄筋継ぎ手長を確保すること。 断面修復工は、原形復旧を基本とするが、純かぶり10mm未満の箇所に

※ 材料は可使時間内に使用し、可使時間を過ぎたものについては

ついては、10mm以上のかぶり厚を確保させること。

※ 腐食鉄筋のケレンに伴い鉄筋断面が著しく減少した箇所は

\3. プライマー塗布

∖4<u>断面修復</u> (ポリマーセメントモルタル)

既設鉄筋

1.はつりエ 2. ケレン後、防錆材塗布/

協議の上、対策を決定すること。

使用しないこと。

補助工法 ストレングス剤 0.25L/m²

施工手順



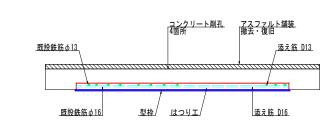
鉄筋ケレン

(鉄筋追加)

防錆材塗布 プライマー塗布

 Ω 断面修復 $\sqrt{}$

作業完了



- ※ 鉄筋周辺のうきおよび劣化したコンクリートは除去すること。
- ※ 内部鉄筋の腐食状況を把握し、対策については監督員と協議を行うこと。
- ※ 端部は、L字カットを行うこと。 ※ 断面修復工は、原形復旧を基本とする。
- ※ 材料は可使時間内に使用し、可使時間を過ぎたものについては
- 使用しないこと。
 ※ 床版上面の損傷状況を確認すること。

断面修復工(充填工法)

形状・寸法調査 舗装版切断工・舗装版破砕工

コンクリートはつり

コンクリート削孔

施工手順

作業開始

鉄筋ケレン \bigcap

鉄筋追加 \int

防錆材塗布 $\sqrt{}$

プライマー塗布 $\sqrt{}$

> 型枠設置 Į,

断面修復材注入 Д

型枠脱型・養生

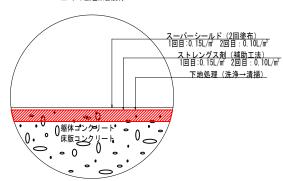
1

アスファルト舗装工

作業完了

(中性化対策・微細なひび割れ補修等)

- ※ 上部Co部(地覆·床版·箱桁)を対象とする。
- ※ ケイ酸塩系含浸材



- ※ スーパーシールド塗布はコンクリート面を湿潤状態にして行い、 塗布後も含浸を促進するため散水養生すること。
- ※ 下地処理は基本的に散水や高圧洗浄処理で洗い流す程度であり、 著しい凹凸や付着物等の含浸性を阻害する要因となるものについては ブラスト処理やケレンによって除去-清掃すること。
- ※ 含浸工はスーパーシールドを参考に示すが、別途製品を使用する場合は 同等の機能効果を有する製品を使用し、その仕様に従順すること。

施工手順

作業開始 $\sqrt{}$

 \Box

 $\sqrt{}$

養水(表面半乾燥)

2次管理テスター設置 (20㎡こ1枚程度)

2次スーパーシールド塗布 (0.10L/㎡) $\sqrt{}$

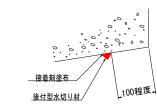
形状・寸法調査

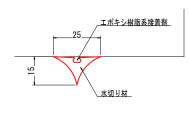
下地処理

1次管理テスター設置 (20㎡こ1枚程度)

1次スーパーシールド塗布 (0.15L/m)

作業完了





※ 水切り設置面のコンクリートは、 不陸のないよう調整を行うこと。

施工手順

作業開始 $\sqrt{ }$

形状・寸法調査 Ţ

> 下地処理 $\sqrt{}$

接着剤塗布 1 水切り設置

 Ω 作業完了

土林の日約1日長辺

辛崎02号線1号橋梁					
ΙĄ	事 名	橋梁補	修工事(市道須波西1号網	泉1号橋梁外3橋)
図「	面名		補修詳細図(参考)		
場	所		三原	市幸崎能地七	丁目
縮	尺	図	示	図面番号	4S-4 / 5
三原市					

市道幸崎62号線1号橋梁 仮設図(参考図) <u>側面図</u> S=1:30 上流側(旧橋部) 下流側(拡幅部) _ 起点側 終点側___ __ 起点側 終点側 橋 長 L=2900 橋 長 L=2500 <u>断面図</u> S=1:30 支間長 L=2580 支間長 L=2250 A1支点部 _ 下流側 __上流側____ 6030 鋼板 t=21mm 5920 アスファルト舗装 拡幅部3050 (A2)<u>平面図</u> S=1:30 |||||| _ 起点側 終点側___ 橋 長 L=2500 支保工 L=2250 幸崎62号線1号橋梁 工事名 橋梁補修工事(市道須波西1号線1号橋梁外3橋) 橋長 L=2900 仮設図(参考) 場所 三原市幸崎能地七丁目 (A2) 図 示 図面番号 48-5 / 5 ※一般図は、現地計測結果を基に作成したものである。 三原市

位 置 図

